

【資料Ⅰ】

※書名の表記は第3学年のものに統一

教科種目名《社会(歴史的分野)》

※詳細については、資料Ⅱ(歴史的分野-10～歴史的分野-23)を参照。

発行者の略称	東書	書名	新編 新しい社会 歴史
1 教育基本法、学校教育法及び学習指導要領との関連			<p>○「教育基本法(第1条、第2条)及び学校教育法(第49条・第30条2項)に基づき、学習指導要領において示された「資質・能力」の3つの柱で整理された各教科の目標を踏まえた工夫や配慮がなされているか。</p> <p>① <input type="checkbox"/> 「知識・技能」の習得について、歴史の学習に必要な基礎的・基本的な知識・技能を活用する学習活動が【スキル・アップ】に設定されている。</p> <p>② <input type="checkbox"/> 「思考力・判断力・表現力等」の育成について、各時代の特色や社会的事象を議論する学習活動が【みんなでチャレンジ】に設定されている。</p> <p>③ <input type="checkbox"/> 「学びに向かう力・人間性等」の涵養について、持続可能な社会の実現のために解決する課題に関する内容が『もっと知りたい!』に掲載されている。</p>
2 かながわ教育ビジョンとの関連			<p>○ 教育目標(めざすべき人間力像)に沿っているか。</p> <p>④ <input type="checkbox"/> [思いやる力]の「人権教育」について、差別を受けていた人々の人権を保障する動きに関する内容が『「解放令」から水平社へ』に掲載されている。</p> <p>⑤ <input type="checkbox"/> [たくましく生きる力]の「公共心」について、台湾の農業開発に携わった八田與一に関する内容が『日清戦争』に掲載されている。</p> <p>⑥ <input type="checkbox"/> [社会とかかわる力]の「生きること」について、被災地でボランティアを行う中学生に関する内容が『自分たちのできることを考えよう』に掲載されている。</p>
3 内容と構成			<p>《教科・種目共通の観点》</p> <p>○ 中学校学習指導要領(平成29年告示)の改訂の要点を踏まえた工夫や配慮がなされているか。</p> <p>⑦ <input type="checkbox"/> 主体的・対話的で深い学びについて、各章の探究課題や探究のステップにある問いを考える学習活動が【第〇章で探究する問いは?】に設定されている。</p> <p>⑧ <input type="checkbox"/> カリキュラム・マネジメントについて、国語科と関連する古事記や万葉集に関する内容が『天平文化』に掲載されている。</p> <p>○ 学習指導要領の改訂における教育内容の主な改善事項等を踏まえた工夫や配慮がなされているか。</p> <p>⑨ <input type="checkbox"/> 言語能力の育成について、時代の特色や社会的事象について説明する学習活動が【TRY】に設定されている。</p> <p>⑩ <input type="checkbox"/> 伝統や文化に関する教育の充実について、時代の特色に関する絵画が『資料から発見!』に掲載されている。</p> <p>⑪ <input type="checkbox"/> 体験活動の充実について、人物や文化財に着目して、地域の歴史を調べる学習活動が【身近な地域の歴史】に設定されている。</p> <p>⑫ <input type="checkbox"/> 学校段階間の円滑な接続について、小学校で学習した内容を振り返り話し合う学習活動が【歴史へのとびら】に設定されている。</p> <p>⑬ <input type="checkbox"/> 情報活用能力の育成について、単元を通して得た情報を思考ツールを用いて整理しまとめる学習活動が【まとめの活動】に設定されている。</p> <p>⑭ <input type="checkbox"/> 生徒の学習上の困難さへの対応について、資料を読み取る視点を示したキャラクターのセリフが『導入の活動』に掲載されている。</p> <p>○ 生徒にとって分かりやすく理解が深まるような構成上の工夫や配慮がなされているか。</p> <p>⑮ <input type="checkbox"/> 生徒の理解が深まる構成について、1人1台端末を活用できる学習活動が【ヨーロッパ世界の変化】に示され、動画などにつながる二次元コードが掲載されている。</p> <p>《各教科・種目別の観点》(それぞれの教科・種目の観点は観点-2～5を参照)</p> <p>⑯ <input type="checkbox"/> 社会的な見方・考え方を働かせる学習について、時期や年代の表し方や時代の特色を捉える学習活動が【歴史をとらえる見方・考え方】に設定されている。</p> <p>⑰ <input type="checkbox"/> 社会的事象を多面的・多角的に考察することについて、戦争をめぐる異なる立場の意見が『日露戦争』に掲載されている。</p> <p>⑱ <input type="checkbox"/> 課題を追究・解決する活動について、歴史的分野の学習を振り返り、よりよい社会をめざして未来について考える学習活動が【歴史に学び、未来へと生かそう】に設定されている。</p>
4 分量・装丁表記等			<p>⑲ <input type="checkbox"/> 学習内容ごとに本文、資料などが見開き2ページ程度でまとめられ、全7章で構成されている。</p> <p>⑳ <input type="checkbox"/> 判型はAB判が採用されている。</p> <p>㉑ <input type="checkbox"/> 『見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。』『全ての生徒の色覚特性に適應するようにデザインしています。』と表記されている。</p>

【資料 I】

※書名の表記は第3学年のものに統一

教科種目名《社会(歴史的分野)》

※詳細については、資料Ⅱ(歴史的分野-10～歴史的分野-23)を参照。

発行者の略称	教出	書名	中学社会 歴史 未来をひらく
1 教育基本法、学校教育法及び学習指導要領との関連			<p>○「教育基本法(第1条、第2条)及び学校教育法(第49条・第30条2項)に基づき、学習指導要領において示された「資質・能力」の3つの柱で整理された各教科の目標を踏まえた工夫や配慮がなされているか。</p> <p>① <input type="checkbox"/> 「知識・技能」の習得について、歴史の学習に必要な基礎的・基本的な知識・技能を活用する学習活動が【歴史の技】に設定されている。</p> <p>② <input type="checkbox"/> 「思考力・判断力・表現力等」の育成について、時代の特色を議論する学習活動が【学習のまとめと表現】に設定されている。</p> <p>③ <input type="checkbox"/> 「学びに向かう力・人間性等」の涵養について、持続可能な社会の実現のために解決する課題に関する内容が『歴史を探ろう』に掲載されている。</p>
2 かながわ教育ビジョンとの関連			<p>○ 教育目標(めざすべき人間力像)に沿っているか。</p> <p>④ <input type="checkbox"/> [思いやる力]の「人権教育」について、子どもや女性の労働や人権に関する絵画資料や説明文が『働く女性と子どもたち』に掲載されている。</p> <p>⑤ <input type="checkbox"/> [たくましく生きる力]の「公共心」について、飢饉対策として甘藷の栽培に携わった野國總管と青木昆陽に関する内容が『歴史の窓』に掲載されている。</p> <p>⑥ <input type="checkbox"/> [社会とかかわる力]の「生きること」について、平和な社会の実現に関する内容が『未来をひらくために』に掲載されている。</p>
3 内容と構成			<p>《教科・種目共通の観点》</p> <p>○ 中学校学習指導要領(平成29年告示)の改訂の要点を踏まえた工夫や配慮がなされているか。</p> <p>⑦ <input type="checkbox"/> 主体的・対話的で深い学びについて、各章の問いを考える学習活動が【第○章の学習のはじめに】に設定されている。</p> <p>⑧ <input type="checkbox"/> カリキュラム・マネジメントについて、理科と関連する蒸気機関に関する内容が『教科を横断した見方・考え方で歴史の学習を深めよう』に掲載されている。</p> <p>○ 学習指導要領の改訂における教育内容の主な改善事項等を踏まえた工夫や配慮がなされているか。</p> <p>⑨ <input type="checkbox"/> 言語能力の育成について、旧石器時代と新石器時代の暮らしを例に、時代ごとの違いや共通点を説明する学習活動が【表現!】に設定されている。</p> <p>⑩ <input type="checkbox"/> 伝統や文化に関する教育の充実について、現代につながる伝統や文化に関する資料が『私たちにつながる歴史』に掲載されている。</p> <p>⑪ <input type="checkbox"/> 体験活動の充実について、地域の歴史を調査し、発表する学習活動が【身近な地域の歴史を調べよう】に設定されている。</p> <p>⑫ <input type="checkbox"/> 学校段階間の円滑な接続について、小学校で学習した内容から歴史カードを作りクイズやペア探しをする学習活動が【歴史ゲームで遊ぼう】に設定されている。</p> <p>⑬ <input type="checkbox"/> 情報活用能力の育成について、資料から情報を読み取り時代の特色を考える学習活動が【資料を読み解いて、中世の時代を振り返ろう】に設定されている。</p> <p>⑭ <input type="checkbox"/> 生徒の学習上の困難さへの対応について、資料を読み取る視点を示したキャラクターのセリフが『城と茶の湯』に掲載されている。</p> <p>○ 生徒にとって分かりやすく理解が深まるような構成上の工夫や配慮がなされているか。</p> <p>⑮ <input type="checkbox"/> 生徒の理解が深まる構成について、1人1台端末を活用できる学習活動が【歴史の技】に示され、動画などにつながる二次元コードが掲載されている。</p> <p>《各教科・種目別の観点》(それぞれの教科・種目の観点は観点-2～5を参照)</p> <p>⑯ <input type="checkbox"/> 社会的な見方・考え方を働かせる学習について、時期や推移、比較という視点で考える学習活動が【JUMP!】に設定されている。</p> <p>⑰ <input type="checkbox"/> 社会的事象を多面的・多角的に考察することについて、幕府の開国に対する大名の意見が『たった四はいで夜も眠れず』に掲載されている。</p> <p>⑱ <input type="checkbox"/> 課題を追究・解決する活動について、歴史的分野の学習を振り返り、現代社会の課題を解決する方法を考える学習活動が【歴史学習の終わりに】に設定されている。</p>
4 分量・装丁表記等			<p>⑲ <input type="checkbox"/> 学習内容ごとに本文、資料などが見開き2ページ程度でまとめられ、全7章で構成されている。</p> <p>⑳ <input type="checkbox"/> 判型はAB判が採用されている。</p> <p>㉑ <input type="checkbox"/> 『見やすさ・読みやすさに配慮したユニバーサルデザインフォントを使用しています。』『色覚の個人差を問わず、より多くの人に見やすいカラーユニバーサルデザインに配慮しています。』と表記されている。</p>

【資料 I】

※書名の表記は第3学年のものに統一

教科種目名《社会(歴史的分野)》

※詳細については、資料Ⅱ(歴史的分野-10～歴史的分野-23)を参照。

発行者の略称	帝国	書名	社会科 中学生の歴史日本の歩みと世界の動き
1 教育基本法、学校教育法及び学習指導要領との関連			<p>○「教育基本法(第1条、第2条)及び学校教育法(第49条・第30条2項)に基づき、学習指導要領において示された「資質・能力」の3つの柱で整理された各教科の目標を踏まえた工夫や配慮がなされているか。</p> <p>① <input type="checkbox"/> 「知識・技能」の習得について、歴史の学習に必要な基礎的・基本的な知識・技能を活用する学習活動が【技能をみがく】に設定されている。</p> <p>② <input type="checkbox"/> 「思考力・判断力・表現力等」の育成について、時代の特色を議論する学習活動が【タイムトラベル】に設定されている。</p> <p>③ <input type="checkbox"/> 「学びに向かう力・人間性等」の涵養について、持続可能な社会の実現のために解決する課題に関する内容が『SDGsとのつながりを考えよう』に掲載されている。</p>
2 かながわ教育ビジョンとの関連			<p>○ 教育目標(めざすべき人間力像)に沿っているか。</p> <p>④ <input type="checkbox"/> [思いやる力]の「人権教育」について、女性をめぐる環境や女性運動家の活動に関する内容が『母性保護論争』を考察する』に掲載されている。</p> <p>⑤ <input type="checkbox"/> [たくましく生きる力]の「公共心」について、複数の企業の創設に携わった渋沢栄一に関する内容が『歴史を探ろう』に掲載されている。</p> <p>⑥ <input type="checkbox"/> [社会とかかわる力]の「生きること」について、アイヌ文化の復興をめざす取組が『未来に向けて』に掲載されている。</p>
3 内容と構成			<p>《教科・種目共通の観点》</p> <p>○ 中学校学習指導要領(平成29年告示)の改訂の要点を踏まえた工夫や配慮がなされているか。</p> <p>⑦ <input type="checkbox"/> 主体的・対話的で深い学びについて、学習する時代の特色を予想し話し合う学習活動が【「学習する時代の見通し」をもとに】に設定されている。</p> <p>⑧ <input type="checkbox"/> カリキュラム・マネジメントについて、音楽科と関連するベートーヴェンの楽曲に関する内容が『祖国の音楽を紹介したドイツ兵』に掲載されている。</p> <p>○ 学習指導要領の改訂における教育内容の主な改善事項等を踏まえた工夫や配慮がなされているか。</p> <p>⑨ <input type="checkbox"/> 言語能力の育成について、時代区分の基準を例に、語句や概念について説明する学習活動が【説明しよう】に設定されている。</p> <p>⑩ <input type="checkbox"/> 伝統や文化に関する教育の充実について、琉球やアイヌの文化に関する内容が『琉球とアイヌ民族がつながる交易』に掲載されている。</p> <p>⑪ <input type="checkbox"/> 体験活動の充実について、地図に載っている場所に行き実際の景観や歴史を調べる学習活動が【歴史の調べ方・まとめ方・発表のしかた】に設定されている。</p> <p>⑫ <input type="checkbox"/> 学校段階間の円滑な接続について、小学校で学習した内容を振り返る学習活動が【歴史のとらえ方と調べ方】に設定されている。</p> <p>⑬ <input type="checkbox"/> 情報活用能力の育成について、資料から情報を読み取り人物の関係性を考える学習活動が【資料活用】に設定されている。</p> <p>⑭ <input type="checkbox"/> 生徒の学習上の困難さへの対応について、資料を読み取る視点を示したキャラクターのセリフが『江戸時代を眺めてみよう』に掲載されている。</p> <p>○ 生徒にとって分かりやすく理解が深まるような構成上の工夫や配慮がなされているか。</p> <p>⑮ <input type="checkbox"/> 生徒の理解が深まる構成について、1人1台端末を活用できる学習活動が【世界とのつながりを考えよう】に示され、拡大できるイラストなどにつながる二次元コードが掲載されている。</p> <p>《各教科・種目別の観点》(それぞれの教科・種目の観点は観点-2～5を参照)</p> <p>⑯ <input type="checkbox"/> 社会的な見方・考え方を働かせる学習について、推移や比較という視点で資料を読み取る学習活動が【見方・考え方】に設定されている。</p> <p>⑰ <input type="checkbox"/> 社会的事象を多面的・多角的に考察することについて、異なる意見の人物が議論する様子が『アクティブ歴史AL』に掲載されている。</p> <p>⑱ <input type="checkbox"/> 課題を追究・解決する活動について、歴史的分野の学習を振り返り、現在と未来の日本や世界のあり方について考える学習活動が【これからの社会を構想しよう】に設定されている。</p>
4 分量・装丁表記等			<p>⑲ <input type="checkbox"/> 学習内容ごとに本文、資料などが見開き2ページ程度でまとめられ、全7章で構成されている。</p> <p>⑳ <input type="checkbox"/> 判型はAB判が採用されている。</p> <p>㉑ <input type="checkbox"/> 『特別支援教育やユニバーサルデザイン(UD)の観点から、色覚特性に配慮した色づかいとなるよう工夫しています。また、見やすく読み間違えにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。』と表記されている。</p>

【資料 I】

※書名の表記は第3学年のものに統一

教科種目名《社会(歴史的分野)》

※詳細については、資料Ⅱ(歴史的分野-10～歴史的分野-23)を参照。

発行者の略称	山川	書名	中学歴史 日本と世界 改訂版
1 教育基本法、学校教育法及び学習指導要領との関連			<p>○「教育基本法(第1条、第2条)及び学校教育法(第49条・第30条2項)に基づき、学習指導要領において示された「資質・能力」の3つの柱で整理された各教科の目標を踏まえた工夫や配慮がなされているか。</p> <p>① <input type="checkbox"/> 「知識・技能」の習得について、歴史の学習に必要な基礎的・基本的な知識・技能を活用する学習活動が【調査のスキル】に設定されている。</p> <p>② <input type="checkbox"/> 「思考力・判断力・表現力等」の育成について、各時代の特色や社会的事象を議論する学習活動が【ステップアップ】に設定されている。</p> <p>③ <input type="checkbox"/> 「学びに向かう力・人間性等」の涵養について、持続可能な社会の実現のために解決する課題に関する内容が『現在の世界はどこへ向かっているのだろう』に掲載されている。</p>
2 かながわ教育ビジョンとの関連			<p>○ 教育目標(めざすべき人間力像)に沿っているか。</p> <p>④ <input type="checkbox"/> [思いやる力]の「人権教育」について、北海道の開拓の歴史とアイヌ民族に関する内容が『地域からのアプローチ⑤札幌』に掲載されている。</p> <p>⑤ <input type="checkbox"/> [たくましく生きる力]の「公共心」について、足尾鋇毒事件に対する反対運動を行った田中正造に関する内容が『人物』に掲載されている。</p> <p>⑥ <input type="checkbox"/> [社会とかかわる力]の「生きること」について、沖縄の歴史と現代とのつながりに関する内容が『地域からのアプローチ』に掲載されている。</p>
3 内容と構成			<p>《教科・種目共通の観点》</p> <p>○ 中学校学習指導要領(平成29年告示)の改訂の要点を踏まえた工夫や配慮がなされているか。</p> <p>⑦ <input type="checkbox"/> 主体的・対話的で深い学びについて、地図やイラストからローマ帝国と漢が栄えた時代の特色をつかむ学習活動が【2世紀の世界】に設定されている。</p> <p>⑧ <input type="checkbox"/> カリキュラム・マネジメントについて、音楽科と関連する蛍の光に関する内容が『日露戦争と東アジア』に掲載されている。</p> <p>○ 学習指導要領の改訂における教育内容の主な改善事項等を踏まえた工夫や配慮がなされているか。</p> <p>⑨ <input type="checkbox"/> 言語能力の育成について、平安時代の社会の変化を例に、時代の特色を説明する学習課題が【まとめ】に設定されている。</p> <p>⑩ <input type="checkbox"/> 伝統や文化に関する教育の充実について、日本にある世界遺産の所在地を示した地図や写真、説明が『日本の世界遺産』に掲載されている。</p> <p>⑪ <input type="checkbox"/> 体験活動の充実について、図書館や博物館で文献や展示物を調べる学習活動が【身近な地域を調べよう】に設定されている。</p> <p>⑫ <input type="checkbox"/> 学校段階間の円滑な接続について、小学校で学習した人物を調べて人物カードを作成する学習活動が【歴史を大きく変えた人物】に設定されている。</p> <p>⑬ <input type="checkbox"/> 情報活用能力の育成について、イラストやグラフ、文献から得られる情報を読み取り、問いについて考える学習活動が【Q】に設定されている。</p> <p>⑭ <input type="checkbox"/> 生徒の学習上の困難さへの対応について、時代の特色に関連する社会的事象のイラストが『18世紀の世界』に掲載されている。</p> <p>○ 生徒にとって分かりやすく理解が深まるような構成上の工夫や配慮がなされているか。</p> <p>⑮ <input type="checkbox"/> 生徒の理解が深まる構成について、1人1台端末を活用できる学習活動が【武士と民衆の生活】に示され、画像などにつながる二次元コードが掲載されている。</p> <p>《各教科・種目別の観点》(それぞれの教科・種目の観点は観点-2～5を参照)</p> <p>⑯ <input type="checkbox"/> 社会的な見方・考え方を働かせる学習について、歴史的事象を背景や比較という視点で考える学習活動が【ステップアップ】に設定されている。</p> <p>⑰ <input type="checkbox"/> 社会的事象を多面的・多角的に考察することについて、産業革命による社会と人々の暮らしの変化に関する内容が『産業革命と社会の変化』に掲載されている。</p> <p>⑱ <input type="checkbox"/> 課題を追究・解決する活動について、歴史的分野の学習を振り返り、平和で誰もが暮らしやすい社会について考える学習活動が【現在の世界はどこに向かっているのだろう】に設定されている。</p>
4 分量・装丁表記等			<p>⑲ <input type="checkbox"/> 学習内容ごとに本文、資料などが見開き2ページ程度でまとめられ、全7章で構成されている。</p> <p>⑳ <input type="checkbox"/> 判型はAB判が採用されている。</p> <p>㉑ <input type="checkbox"/> 『この教科書は、色覚の個人差を問わず、多くの人に見やすいよう、カラーユニバーサルデザインを取り入れています。また、本文には見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。』と表記されている。</p>

【資料 I】

※書名の表記は第3学年のものに統一

教科種目名《社会(歴史的分野)》

※詳細については、資料Ⅱ(歴史的分野-10～歴史的分野-23)を参照。

発行者の略称	日文	書名	中学社会 歴史的分野
1 教育基本法、学校教育法及び学習指導要領との関連			<p>○「教育基本法(第1条、第2条)及び学校教育法(第49条・第30条2項)に基づき、学習指導要領において示された「資質・能力」の3つの柱で整理された各教科の目標を踏まえた工夫や配慮がなされているか。</p> <p>① <input type="checkbox"/> 「知識・技能」の習得について、歴史の学習に必要な基礎的・基本的な知識・技能を活用する学習活動が【スキルUP】に設定されている。</p> <p>② <input type="checkbox"/> 「思考力・判断力・表現力等」の育成について、各時代の特色を議論する学習活動が【まとめとふり返り】に設定されている。</p> <p>③ <input type="checkbox"/> 「学びに向かう力・人間性等」の涵養について、持続可能な社会の実現のために解決する課題に関する内容が『歴史+α』に掲載されている。</p>
2 かながわ教育ビジョンとの関連			<p>○ 教育目標(めざすべき人間力像)に沿っているか。</p> <p>④ <input type="checkbox"/> [思いやる力]の「人権教育」について、差別の撤回を求めた人々に関する内容が『新しい世の中をめざした人々』に掲載されている。</p> <p>⑤ <input type="checkbox"/> [たくましく生きる力]の「公共心」について、東大寺の再興に携わった重源に関する内容が『先人に学ぶ』に掲載されている。</p> <p>⑥ <input type="checkbox"/> [社会とかかわる力]の「生きること」について、主権者としての役割に関する内容が『政治参加の歴史に学ぶ』に掲載されている。</p>
3 内容と構成			<p>《教科・種目共通の観点》</p> <p>○ 中学校学習指導要領(平成29年告示)の改訂の要点を踏まえた工夫や配慮がなされているか。</p> <p>⑦ <input type="checkbox"/> 主体的・対話的で深い学びについて、異なる時代の資料から時代の変化について考える学習活動が【学習のはじめに】に設定されている。</p> <p>⑧ <input type="checkbox"/> カリキュラム・マネジメントについて、国語科と関連する論語に関する内容が『中国の文明と東アジア世界』に掲載されている。</p> <p>○ 学習指導要領の改訂における教育内容の主な改善事項等を踏まえた工夫や配慮がなされているか。</p> <p>⑨ <input type="checkbox"/> 言語能力の育成について、人類の変化を例に、学習した語句や概念を用いて時代の特色を説明する学習活動が【表現】に設定されている。</p> <p>⑩ <input type="checkbox"/> 伝統や文化に関する教育の充実について、日本の伝統や文化を継承している様子や琉球・アイヌ文化に関する内容が『歴史を掘り下げる』に掲載されている。</p> <p>⑪ <input type="checkbox"/> 体験活動の充実について、地域の歴史を博物館などで調査し、発表する学習活動が【身近な地域の歴史の探究】に設定されている。</p> <p>⑫ <input type="checkbox"/> 学校段階間の円滑な接続について、小学校で学習した人物や資料から印象に残っているものを発表し合う学習活動が【トライ】に設定されている。</p> <p>⑬ <input type="checkbox"/> 情報活用能力の育成について、テーマを決めて調査、考察、まとめを行う学習活動が【身近な地域の歴史の探究】に設定されている。</p> <p>⑭ <input type="checkbox"/> 生徒の学習上の困難さへの対応について、資料を読み取る視点を示したキャラクターのセリフが『東アジアとの交流』に掲載されている。</p> <p>○ 生徒にとって分かりやすく理解が深まるような構成上の工夫や配慮がなされているか。</p> <p>⑮ <input type="checkbox"/> 生徒の理解が深まる構成について、1人1台端末を活用できる学習活動が【人類の始まりと文明】に示され、動画などにつながる二次元コードが掲載されている。</p> <p>《各教科・種目別の観点》(それぞれの教科・種目の観点は観点-2～5を参照)</p> <p>⑯ <input type="checkbox"/> 社会的な見方・考え方を働かせる学習について、比較や推移という視点で時代の特色を考える学習活動が【中世ってどんな時代?】に設定されている。</p> <p>⑰ <input type="checkbox"/> 社会的事象を多面的・多角的に考察することについて、足尾鉍毒事件をめぐる異なる視点からの資料が『チャレンジ歴史』に掲載されている。</p> <p>⑱ <input type="checkbox"/> 課題を追究・解決する活動について、歴史的分野の学習を振り返り、現代社会の諸課題の解決方法を考える学習活動が【「歴史との対話」を未来に活かす】に設定されている。</p>
4 分量・装丁表記等			<p>⑲ <input type="checkbox"/> 学習内容ごとに本文、資料などが見開き2ページ程度でまとめられ、全6編で構成されている。</p> <p>⑳ <input type="checkbox"/> 判型はAB判が採用されている。</p> <p>㉑ <input type="checkbox"/> 『より多くの人に見やすいカラーユニバーサルデザインに配慮しています。』『見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。』と表記されている。</p>

【資料Ⅰ】

※書名の表記は第3学年のものに統一

教科種目名《社会(歴史的分野)》

※詳細については、資料Ⅱ(歴史的分野-10～歴史的分野-23)を参照。

発行者の略称	自由社	書名	新しい歴史教科書
1 教育基本法、学校教育法及び学習指導要領との関連			<p>○「教育基本法(第1条、第2条)及び学校教育法(第49条・第30条2項)に基づき、学習指導要領において示された「資質・能力」の3つの柱で整理された各教科の目標を踏まえた工夫や配慮がなされているか。</p> <p>① <input type="checkbox"/> 「知識・技能」の習得について、歴史の学習に必要な基礎的な語句や知識・技能を活用する学習活動が【復習問題のページ】に設定されている。</p> <p>② <input type="checkbox"/> 「思考力・判断力・表現力等」の育成について、時代の特色や社会的事象を議論する学習活動が【意見交換会】に設定されている。</p> <p>③ <input type="checkbox"/> 「学びに向かう力・人間性等」の涵養について、持続可能な社会の実現のために解決する課題に関する内容が『エコロジー都市 江戸』に掲載されている。</p>
2 かながわ教育ビジョンとの関連			<p>○教育目標(めざすべき人間力像)に沿っているか。</p> <p>④ <input type="checkbox"/> [思いやる力]の「人権教育」について、琉球処分やアイヌの人々の文化・生活に関する内容が『もっと知りたいコラム』に掲載されている。</p> <p>⑤ <input type="checkbox"/> [たくましく生きる力]の「公共心」について、新田開発や荒地の再生に取り組んだ二宮尊徳に関する内容が『人物クローズアップ』に掲載されている。</p> <p>⑥ <input type="checkbox"/> [社会とかかわる力]の「生きること」について、震災における日本人の行動が『人物クローズアップ』に掲載されている。</p>
3 内容と構成			<p>《教科・種目共通の観点》</p> <p>○中学校学習指導要領(平成29年告示)の改訂の要点を踏まえた工夫や配慮がなされているか。</p> <p>⑦ <input type="checkbox"/> 主体的・対話的で深い学びについて、人物からその時代の概要をつかむ学習活動が【登場人物紹介コーナー】に設定されている。</p> <p>⑧ <input type="checkbox"/> カリキュラム・マネジメントについて、美術科と関連するゴッホの絵画が『近世の日本』に掲載されている。</p> <p>○学習指導要領の改訂における教育内容の主な改善事項等を踏まえた工夫や配慮がなされているか。</p> <p>⑨ <input type="checkbox"/> 言語能力の育成について、ヨーロッパの市民革命を例に、時代が変化する様子を学習した語句を用いて説明する学習活動が【チャレンジ】に設定されている。</p> <p>⑩ <input type="checkbox"/> 伝統や文化に関する教育の充実について、源氏物語や仮名文字に関する資料が『もっと知りたいコラム 世界にほこる女流文学』に掲載されている。</p> <p>⑪ <input type="checkbox"/> 体験活動の充実について、班ごとに調査する場所を分けて調べる学習活動が【地域の歴史を調べる】に設定されている。</p> <p>⑫ <input type="checkbox"/> 学校段階間の円滑な接続について、小学校で学習した人物をカードにまとめる学習活動が【人物を通して時代をとらえる】に設定されている。</p> <p>⑬ <input type="checkbox"/> 情報活用能力の育成について、学習した知識や情報を活用しまとめる学習活動が【「歴史用語ミニ辞典」の作成】に設定されている。</p> <p>⑭ <input type="checkbox"/> 生徒の学習上の困難さへの対応について、資料を読み取る視点を示したキャラクターのセリフが『近世の日本』に掲載されている。</p> <p>○生徒にとって分かりやすく理解が深まるような構成上の工夫や配慮がなされているか。</p> <p>⑮ <input type="checkbox"/> 生徒の理解が深まる構成について、学習内容を振り返るキャラクター同士の対話文が『対話とまとめ図のページ』に掲載されている。</p> <p>《各教科・種目別の観点》(それぞれの教科・種目の観点は観点-2～5を参照)</p> <p>⑯ <input type="checkbox"/> 社会的な見方・考え方を働かせる学習について、時代や人物を比較して考える学習活動が【時代の特徴を考えるページ】に設定されている。</p> <p>⑰ <input type="checkbox"/> 社会的な事象を多面的・多角的に考察することについて、戦争や裁判をめぐる異なる立場の意見が『占領下の検閲と東京裁判』に掲載されている。</p> <p>⑱ <input type="checkbox"/> 課題を追究・解決する活動について、歴史的分野の学習を振り返り、対話文をとおして時代の特色や課題の解決方法について考える学習活動が【対話とまとめ図のページ】に設定されている。</p>
4 分量・装丁表記等			<p>⑲ <input type="checkbox"/> 学習内容ごとに本文、資料などが見開き2ページ程度でまとめられ、序章と第1～6章で構成されている。</p> <p>⑳ <input type="checkbox"/> 判型はAB変型判が採用されている。</p> <p>㉑ <input type="checkbox"/> 本文の文体が、です・ます体で記載されている。</p>

【資料 I】

※書名の表記は第3学年のものに統一

教科種目名《社会(歴史的分野)》

※詳細については、資料Ⅱ(歴史的分野-10～歴史的分野-23)を参照。

発行者の略称	育鵬社	書名	新しい日本の歴史
1 教育基本法、学校教育法及び学習指導要領との関連			<p>○「教育基本法(第1条、第2条)及び学校教育法(第49条・第30条2項)に基づき、学習指導要領において示された「資質・能力」の3つの柱で整理された各教科の目標を踏まえた工夫や配慮がなされているか。</p> <p>① <input type="checkbox"/> 「知識・技能」の習得について、歴史の学習に必要な基礎的な語句や知識・技能を活用する学習活動が【確認】に設定されている。</p> <p>② <input type="checkbox"/> 「思考力・判断力・表現力等」の育成について、時代の特色を考え議論する学習活動が【学習のまとめ】に設定されている。</p> <p>③ <input type="checkbox"/> 「学びに向かう力・人間性等」の涵養について、持続可能な社会の実現のために解決する課題に関する内容が『感染症の歴史』に掲載されている。</p>
2 かながわ教育ビジョンとの関連			<p>○ 教育目標(めざすべき人間力像)に沿っているか。</p> <p>④ <input type="checkbox"/> [思いやる力]の「人権教育」について、差別を受けながら芸能や文化を担った人々に関する内容が『歴史ビュー』に掲載されている。</p> <p>⑤ <input type="checkbox"/> [たくましく生きる力]の「公共心」について、全国を測量し大日本沿海輿地全図を作成した伊能忠敬に関する内容が『人物クローズアップ』に掲載されている。</p> <p>⑥ <input type="checkbox"/> [社会とかかわる力]の「生きること」について、震災の記憶を次世代に語り継ぐ取組が『震災の日本史』に掲載されている。</p>
3 内容と構成			<p>《教科・種目共通の観点》</p> <p>○ 中学校学習指導要領(平成29年告示)の改訂の要点を踏まえた工夫や配慮がなされているか。</p> <p>⑦ <input type="checkbox"/> 主体的・対話的で深い学びについて、資料から時代の特色を考える学習活動が【虫の目で見ると】に設定されている。</p> <p>⑧ <input type="checkbox"/> カリキュラム・マネジメントについて、国語科と関連する松尾芭蕉の奥の細道に関する資料が『江戸時代探検!』に掲載されている。</p> <p>○ 学習指導要領の改訂における教育内容の主な改善事項等を踏まえた工夫や配慮がなされているか。</p> <p>⑨ <input type="checkbox"/> 言語能力の育成について、歴史的事象の共通点や異なる点を説明する学習活動が【探究】に設定されている。</p> <p>⑩ <input type="checkbox"/> 伝統や文化に関する教育の充実について、各時代で学習する日本の文化財の写真や説明が『日本の美の形』に掲載されている。</p> <p>⑪ <input type="checkbox"/> 体験活動の充実について、地域についてテーマを決めて調査し、まとめる学習活動が【ワクワク調査隊】に設定されている。</p> <p>⑫ <input type="checkbox"/> 学校段階間の円滑な接続について、小学校で学習した人物になり、カードを作成する学習活動が【「歴史人物Q&amp;Aカード」を作ってみよう】に設定されている。</p> <p>⑬ <input type="checkbox"/> 情報活用能力の育成について、テーマを決めて調査や資料の分類・分析、発表をする学習活動が【身近な地域の歴史の調べ方】に設定されている。</p> <p>⑭ <input type="checkbox"/> 生徒の学習上の困難さへの対応について、資料を読み取る視点を示したキャラクターのセリフが『世界恐慌と国際協調の行きづまり』に掲載されている。</p> <p>○ 生徒にとって分かりやすく理解が深まるような構成上の工夫や配慮がなされているか。</p> <p>⑮ <input type="checkbox"/> 生徒の理解が深まる構成について、1人1台端末を活用できる学習活動が【原始と古代の日本】に示され、ウェブサイト集につながる二次元コードが掲載されている。</p> <p>《各教科・種目別の観点》(それぞれの教科・種目の観点は観点-2～5を参照)</p> <p>⑯ <input type="checkbox"/> 社会的な見方・考え方を働かせる学習について、変化の視点で社会的な事象を考える学習活動が【日本のあけぼのと世界の文明】に設定されている。</p> <p>⑰ <input type="checkbox"/> 社会的な事象を多面的・多角的に考察することについて、黒船来航をめぐる異なる立場に関する資料が『黒船来航の衝撃』に掲載されている。</p> <p>⑱ <input type="checkbox"/> 課題を追究・解決する活動について、歴史的分野の学習を振り返り、学んだことを将来に生かす方法を考える学習活動が【日本の歴史を大観する】に設定されている。</p>
4 分量・装丁表記等			<p>⑲ <input type="checkbox"/> 学習内容ごとに本文、資料などが見開き2ページ程度でまとめられ、序章と第1～6章で構成されている。</p> <p>⑳ <input type="checkbox"/> 判型はAB判が採用されている。</p> <p>㉑ <input type="checkbox"/> 『特別支援教育やユニバーサルデザインを採用しています。また、見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。』と表記されている。</p>

【資料Ⅰ】

※書名の表記は第3学年のものに統一

教科種目名《社会(歴史的分野)》

※詳細については、資料Ⅱ(歴史的分野-10～歴史的分野-23)を参照。

発行者の略称	学び舎	書名	ともに学ぶ人間の歴史
1 教育基本法、学校教育法及び学習指導要領との関連			<p>○「教育基本法(第1条、第2条)及び学校教育法(第49条・第30条2項)に基づき、学習指導要領において示された「資質・能力」の3つの柱で整理された各教科の目標を踏まえた工夫や配慮がなされているか。</p> <p>① <input type="checkbox"/> 「知識・技能」の習得について、歴史の学習に必要な基礎的な語句や知識・技能を活用する学習活動が【第〇章をふりかえる】に設定されている。</p> <p>② <input type="checkbox"/> 「思考力・判断力・表現力等」の育成について、各時代の特色や変化をまとめ発表する学習活動が【学習のまとめ】に設定されている。</p> <p>③ <input type="checkbox"/> 「学びに向かう力・人間性等」の涵養について、持続可能な社会の実現のために解決する課題に関する内容が『パンデミックのなかの難民』に掲載されている。</p>
2 かながわ教育ビジョンとの関連			<p>○ 教育目標(めざすべき人間力像)に沿っているか。</p> <p>④ <input type="checkbox"/> [思いやる力]の「人権教育」について、女性の立場や人権の移り変わりに関する写真やイラストが『変わる世界の女性たち』に掲載されている。</p> <p>⑤ <input type="checkbox"/> [たくましく生きる力]の「公共心」について、環境問題について訴える世界の子どもの取組が『今、世界の子どもたちは』に掲載されている。</p> <p>⑥ <input type="checkbox"/> [社会とかかわる力]の「生きること」について、高校生による核兵器廃絶と平和な世界の実現をめざした取組が『微力だけど無力じゃない』に掲載されている。</p>
3 内容と構成			<p>《教科・種目共通の観点》</p> <p>○ 中学校学習指導要領(平成29年告示)の改訂の要点を踏まえた工夫や配慮がなされているか。</p> <p>⑦ <input type="checkbox"/> 主体的・対話的で深い学びについて、農耕や牧畜が開始した時代の特色を調べる学習活動が【原始・古代の学習課題】に設定されている。</p> <p>⑧ <input type="checkbox"/> カリキュラム・マネジメントについて、国語科と関連する標準語と方言に関する内容が『国語をつくる』に掲載されている。</p> <p>○ 学習指導要領の改訂における教育内容の主な改善事項等を踏まえた工夫や配慮がなされているか。</p> <p>⑨ <input type="checkbox"/> 言語能力の育成について、江戸時代を例に、時代の特色や他の時代との違いを説明する学習活動が【学習のまとめ】に設定されている。</p> <p>⑩ <input type="checkbox"/> 伝統や文化に関する教育の充実について、文化を生み出した人々の願いと社会の状況、文化を継承していった人々の営みが『禅の文化、民衆の文化』に掲載されている。</p> <p>⑪ <input type="checkbox"/> 体験活動の充実について、火おこしや糸紡ぎなどを体験する学習活動が【歴史を体験する】に設定されている。</p> <p>⑫ <input type="checkbox"/> 学校段階間の円滑な接続について、小学校で学習した人物を調べまとめる学習活動が【歴史を楽しく学ぼう】に設定されている。</p> <p>⑬ <input type="checkbox"/> 情報活用能力の育成について、各単元で得られた情報を活用し整理する学習活動が【学習のまとめ】に設定されている。</p> <p>⑭ <input type="checkbox"/> 生徒の学習上の困難さへの対応について、時代の特色や国同士の結びつきに関連する写真やイラストが『海でつながる世界』に掲載されている。</p> <p>○ 生徒にとって分かりやすく理解が深まるような構成上の工夫や配慮がなされているか。</p> <p>⑮ <input type="checkbox"/> 生徒の理解が深まる構成について、インターネットで資料を調べる学習活動が【インターネットで「洛中洛外図屏風」を見る】に示され、資料につながる検索の方法などが掲載されている。</p> <p>《各教科・種目別の観点》(それぞれの教科・種目の観点は観点-2～5を参照)</p> <p>⑯ <input type="checkbox"/> 社会的な見方・考え方を働かせる学習について、その時代の特色を前の時代と比較して考える学習活動が【学習のまとめ】に設定されている。</p> <p>⑰ <input type="checkbox"/> 社会的事象を多面的・多角的に考察することについて、パレスチナ問題をめぐる情勢や世界への影響に関する内容が『パレスチナの平和—中東戦争と石油危機—』に掲載されている。</p> <p>⑱ <input type="checkbox"/> 課題を追究・解決する活動について、歴史的分野の学習を振り返り、現代と関連付けて課題を解決する方法を考える学習活動が【学習のまとめ】に設定されている。</p>
4 分量・装丁表記等			<p>⑲ <input type="checkbox"/> 学習内容ごとに本文、資料などが見開き2ページ程度でまとめられ、全10章で構成されている。</p> <p>⑳ <input type="checkbox"/> 判型はA4判が採用されている。</p> <p>㉑ <input type="checkbox"/> 『より多くの人が見やすいカラーユニバーサルデザインに配慮しています。』と表記されている。</p>

【資料Ⅰ】

※書名の表記は第3学年のものに統一

教科種目名《社会(歴史的分野)》

※詳細については、資料Ⅱ(歴史的分野-10～歴史的分野-23)を参照。

発行者の略称	令書	書名	国史教科書 第7版
1 教育基本法、学校教育法及び学習指導要領との関連			<p>○「教育基本法(第1条、第2条)及び学校教育法(第49条・第30条2項)に基づき、学習指導要領において示された「資質・能力」の3つの柱で整理された各教科の目標を踏まえた工夫や配慮がなされているか。</p> <p>① <input type="checkbox"/> 「知識・技能」の習得について、歴史の学習に必要な基礎的な語句や知識・技能を活用する学習活動が【○○のまとめ】に設定されている。</p> <p>② <input type="checkbox"/> 「思考力・判断力・表現力等」の育成について、社会的な事象をグループに分かれて議論する学習活動が【ディベートをしてみよう】に設定されている。</p> <p>③ <input type="checkbox"/> 「学びに向かう力・人間性等」の涵養について、持続可能な社会の実現のために解決する課題に関する内容が『国際協調と日本の役割』に掲載されている。</p>
2 かながわ教育ビジョンとの関連			<p>○ 教育目標(めざすべき人間力像)に沿っているか。</p> <p>④ <input type="checkbox"/> [思いやる力]の「人権教育」について、樋口季一郎や杉原千畝の活動に関する内容が『ユダヤ難民を救った二人の日本人』に掲載されている。</p> <p>⑤ <input type="checkbox"/> [たくましく生きる力]の「公共心」について、エルトゥールル号の沈没事件に関する内容が『トルコと日本の意外なつながり』に掲載されている。</p> <p>⑥ <input type="checkbox"/> [社会とかかわる力]の「生きること」について、日本人抑留者がウズベキスタンの劇場建設に携わった内容が『ウズベキスタンにおける日本人の活躍』に掲載されている。</p>
3 内容と構成			<p>《教科・種目共通の観点》</p> <p>○ 中学校学習指導要領(平成29年告示)の改訂の要点を踏まえた工夫や配慮がなされているか。</p> <p>⑦ <input type="checkbox"/> 主体的・対話的で深い学びについて、年表を用いて時代の流れや特色を捉える学習活動が【第一章 原始】に設定されている。</p> <p>⑧ <input type="checkbox"/> カリキュラム・マネジメントについて、美術科と関連する時代ごとの美術作品が『日本美術図鑑』に掲載されている。</p> <p>○ 学習指導要領の改訂における教育内容の主な改善事項等を踏まえた工夫や配慮がなされているか。</p> <p>⑨ <input type="checkbox"/> 言語能力の育成について、土器の使用による生活の変化を例に、時代の変化とその要因を説明する学習活動が【考えよう】に設定されている。</p> <p>⑩ <input type="checkbox"/> 伝統や文化に関する教育の充実について、各時代の伝統や文化に関する仏像や彫刻、障壁画、浮世絵が『日本美術図鑑』に掲載されている。</p> <p>⑪ <input type="checkbox"/> 体験活動の充実について、展覧会に行つてその時代や文化に関連する品物を調べる学習活動が【展覧会に行こう】に設定されている。</p> <p>⑫ <input type="checkbox"/> 学校段階間の円滑な接続について、小学校で学習した人物や文化をカードにまとめる学習活動が【小学校で学んだ人物と文化】に設定されている。</p> <p>⑬ <input type="checkbox"/> 情報活用能力の育成について、地域の歴史的建造物について、図書館やインターネットを使って調べる学習活動が【身近な歴史を年表にまとめよう】に設定されている。</p> <p>⑭ <input type="checkbox"/> 生徒の学習上の困難さへの対応について、学習内容に関連して現代語訳された史料が『文献史料』に掲載されている。</p> <p>○ 生徒にとって分かりやすく理解が深まるような構成上の工夫や配慮がなされているか。</p> <p>⑮ <input type="checkbox"/> 生徒の理解が深まる構成について、1人1台端末を活用できる学習活動が『歴史小説・歴史漫画を読むときの注意』に示され、漫画につながる二次元コードが掲載されている。</p> <p>《各教科・種目別の観点》(それぞれの教科・種目の観点は観点-2～5を参照)</p> <p>⑯ <input type="checkbox"/> 社会的な見方・考え方を働かせる学習について、時期や比較の視点で時代の特色をまとめる学習活動が【時代ごとの特色をとらえよう】に設定されている。</p> <p>⑰ <input type="checkbox"/> 社会的な事象を多面的・多角的に考察することについて、歴史的な事象を賛成・反対の立場に分かれて議論する内容が『歴史について議論しよう』に掲載されている。</p> <p>⑱ <input type="checkbox"/> 課題を追究・解決する活動について、歴史的分野の学習を振り返り、日本が古代から国家を継続している理由について考える学習活動が【平成から令和へ】に設定されている。</p>
4 分量・装丁表記等			<p>⑲ <input type="checkbox"/> 学習内容ごとに本文、資料などが1ページ2段でまとめられ、序と第一～六章で構成されている。</p> <p>⑳ <input type="checkbox"/> 判型はA5判が採用されている。</p> <p>㉑ <input type="checkbox"/> 人物や歴史的な事象に関する語句は、フォントを変えて記載されている。</p>

【資料Ⅱ】

教科種目名《社会(歴史的分野)》

1 教育基本法、学校教育法及び学習指導要領との関連

① 生きて働く「知識・技能」を習得するための工夫や配慮

東書	「知識・技能」の習得について、歴史の学習に必要な基礎的・基本的な知識・技能を活用する学習活動が【スキル・アップ】に、語句の意味を調べ学習内容をまとめる学習活動が【まとめの活動】に設定されている。
教出	「知識・技能」の習得について、歴史の学習に必要な基礎的・基本的な知識・技能を活用する学習活動が【歴史の技】に、章で学んだ内容を振り返りまとめる学習活動が【学習のまとめと表現】に設定されている。
帝国	「知識・技能」の習得について、歴史の学習に必要な基礎的・基本的な知識・技能を活用する学習活動が【技能をみがく】に、章の学習内容を年表で振り返る学習活動が【学習事項の確認】に設定されている。
山川	「知識・技能」の習得について、歴史の学習に必要な基礎的・基本的な知識・技能を活用する学習活動が【調査のスキル】に、章の学習内容を表や文章にまとめる学習活動が【まとめ】に設定されている。
日文	「知識・技能」の習得について、歴史の学習に必要な基礎的・基本的な知識・技能を活用する学習活動が【スキルUP】に、編の学習を振り返り時代の特色をまとめる学習活動が【まとめと振り返り】に設定されている。
自由社	「知識・技能」の習得について、歴史の学習に必要な基礎的な語句や知識・技能を活用する学習活動が【復習問題のページ】に、学習内容を振り返り問いを考える学習活動が【チャレンジ】に設定されている。
育鵬社	「知識・技能」の習得について、歴史の学習に必要な基礎的な語句や知識・技能を活用する学習活動が【確認】に、章ごとに時代を振り返り考える学習活動が【学習のまとめ】に設定されている。
学び舎	「知識・技能」の習得について、歴史の学習に必要な基礎的な語句や知識・技能を活用する学習活動が【第〇章をふりかえる】に、章の学習内容を表にまとめる学習活動が【学習のまとめ】に設定されている。
令書	「知識・技能」の習得について、歴史の学習に必要な基礎的な語句や知識・技能を活用する学習活動が【〇〇のまとめ】に、歴史的事象が起こった理由や変化について考える学習活動が【考えよう】に設定されている。

② 未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」の育成を図るための工夫や配慮

東書	「思考力・判断力・表現力等」の育成について、各時代の特色や社会的事象を議論する学習活動が【みんなでチャレンジ】に、思考ツールを用いて各時代の特色について考える学習活動が【深めよう】に設定されている。
教出	「思考力・判断力・表現力等」の育成について、時代の特色を議論する学習活動が【学習のまとめと表現】に、資料を用いて時代の変化について考える学習活動が【学習のはじめに】に設定されている。
帝国	「思考力・判断力・表現力等」の育成について、時代の特色を議論する学習活動が【タイムトラベル】に、章の問いに対する自分の考えを表現する学習活動が【学習を振り返ろう】に設定されている。
山川	「思考力・判断力・表現力等」の育成について、各時代の特色や社会的事象を議論する学習活動が【ステップアップ】に、資料を用いて社会的事象の意義や変化を考える学習活動が【歴史を考えよう】に設定されている。
日文	「思考力・判断力・表現力等」の育成について、各時代の特色を議論する学習活動が【まとめとふり振り返り】に、資料を用いて社会的事象について議論する学習活動が【資料活用】に設定されている。
自由社	「思考力・判断力・表現力等」の育成について、時代の特色や社会的事象を議論する学習活動が【意見交換会】に、資料を基に疑問を話し合う学習活動が【古代までの日本】に設定されている。
育鵬社	「思考力・判断力・表現力等」の育成について、時代の特色を考え議論する学習活動が【学習のまとめ】に、絵画資料を用いてその時代の社会的事象を議論する学習活動が【虫の目で見ると】に設定されている。
学び舎	「思考力・判断力・表現力等」の育成について、各時代の特色や変化をまとめ発表する学習活動が【学習のまとめ】に、地図や年表を用いて社会的事象を議論する学習活動が【第〇章をふりかえる】に設定されている。
令書	「思考力・判断力・表現力等」の育成について、社会的事象をグループに分かれて議論する学習活動が【ディベートをしてみよう】に、協力して結論を導く学習活動が【ディスカッションしよう】に設定されている。

③ 学びを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力・人間性等」を涵養するための工夫や配慮	
東書	「学びに向かう力・人間性等」の涵養について、エネルギーに関する問題を例に、持続可能な社会の実現のために解決する課題に関する内容が『もっと知りたい!』に掲載されている。
教出	「学びに向かう力・人間性等」の涵養について、オリンピック・パラリンピックを例に、持続可能な社会の実現のために解決する課題に関する内容が『歴史を探ろう』に掲載されている。
帝国	「学びに向かう力・人間性等」の涵養について、戦国時代における川の氾濫への対策を例に、持続可能な社会の実現のために解決する課題に関する内容が『SDGsとのつながりを考えよう』に掲載されている。
山川	「学びに向かう力・人間性等」の涵養について、当事者双方の主張の対立を例に、持続可能な社会の実現のために解決する課題に関する内容が『現在の世界はどこへ向かっているのだろう』に掲載されている。
日文	「学びに向かう力・人間性等」の涵養について、原水爆禁止運動を例に、持続可能な社会の実現のために解決する課題に関する内容が『歴史+α』に掲載されている。
自由社	「学びに向かう力・人間性等」の涵養について、江戸時代のエコの取組を例に、持続可能な社会の実現のために解決する課題に関する内容が『エコロジー都市 江戸』に掲載されている。
育鵬社	「学びに向かう力・人間性等」の涵養について、天然痘などの感染症を例に、持続可能な社会の実現のために解決する課題に関する内容が『感染症の歴史』に掲載されている。
学び舎	「学びに向かう力・人間性等」の涵養について、コロナ禍における難民への支援を例に、持続可能な社会の実現のために解決する課題に関する内容が『パンデミックのなかの難民』に掲載されている。
令書	「学びに向かう力・人間性等」の涵養について、国際社会における日本の役割を例に、持続可能な社会の実現のために解決する課題に関する内容が『国際協調と日本の役割』に掲載されている。

## 2 かながわ教育ビジョンとの関連

④ [思いやる力]他者を尊重し、多様性を認め合う、思いやる力を育てる。	
(共生、豊かな心、いのちの大切さ、生命の尊厳、人権教育、道徳教育 など)	
東書	[思いやる力]の「人権教育」について、差別を受けていた人々の人権を保障する動きに関する内容が『「解放令」から水平社へ』に、女性の選挙権獲得や社会参画に向けた取組の歴史が『未来にアクセス』に掲載されている。
教出	[思いやる力]の「人権教育」について、子どもや女性の労働や人権に関する絵画資料や説明文が『働く女性と子どもたち』に、平塚らいてうが書いた青鞥や水平社宣言に関する内容が『THINK!』に掲載されている。
帝国	[思いやる力]の「人権教育」について、女性をめぐる環境や女性運動家の活動に関する内容が『「母性保護論争」を考察する』に、差別を受けていた人々の仕事を紹介する内容が『庭園づくりで活躍した河原者』に掲載されている。
山川	[思いやる力]の「人権教育」について、北海道の開拓の歴史とアイヌ民族に関する内容が『地域からのアプローチ⑤札幌』に、男女平等の実現を主張したオランプ＝ド＝グージュに関する内容が『人物』に掲載されている。
日文	[思いやる力]の「人権教育」について、差別の撤回を求めた人々に関する内容が『新しい世の中をめざした人々』に、在日韓国・朝鮮人の歴史とコリアタウンに関する内容が『地域に学ぶ』に掲載されている。
自由社	[思いやる力]の「人権教育」について、琉球処分やアイヌの人々の文化・生活に関する内容が『もっと知りたいコラム』に、全国水平社創立大会宣言に関する資料が『政党政治の展開と社会運動』に掲載されている。
育鵬社	[思いやる力]の「人権教育」について、差別を受けながら芸術や文化を担った人々に関する内容が『歴史ビュー』に、女性解放運動に携わった平塚らいてうに関する内容が『人物クローズアップ』に掲載されている。
学び舎	[思いやる力]の「人権教育」について、女性の立場や人権の移り変わりに関する写真やイラストが『変わる世界の女性たち』に、中世の子どもの扱われ方に関する内容が『働く子ども、売られる子ども』に掲載されている。
令書	[思いやる力]の「人権教育」について、樋口季一郎や杉原千畝の活動に関する内容が『ユダヤ難民を救った二人の日本人』に、現職として広島を訪問した米国大統領に関する内容が『オバマ大統領の広島訪問』に掲載されている。

⑤ [たくましく生きる力] 自立した一人の人間として、社会をたくましく生き抜くことのできる力を育てる。	
(公共心、規範意識、責任感、国際化、情報化、食育、健康教育、コミュニケーション能力、消費者教育 など)	
東書	[たくましく生きる力] の「公共心」について、台湾の農業開発に携わった八田與一に関する内容が『日清戦争』に、メディアの普及に携わった梅屋庄吉に関する内容が『もっと知りたい!』に掲載されている。
教出	[たくましく生きる力] の「公共心」について、飢饉対策として甘藷の栽培に携わった野國總管と青木昆陽や、台湾のダム建設に携わった八田與一に関する内容が『歴史の窓』に掲載されている。
帝国	[たくましく生きる力] の「公共心」について、日本郵船や秩父鉄道など複数の企業の創設に携わった渋沢栄一や、札幌の都市建設を計画した島義勇に関する内容が『歴史を探ろう』に掲載されている。
山川	[たくましく生きる力] の「公共心」について、足尾銅毒事件に対する反対運動を行った田中正造や、衣食住をテーマに実践に基づいた情報を提供した大橋鎮子に関する内容が『人物』に掲載されている。
日文	[たくましく生きる力] の「公共心」について、東大寺の再興に携わった重源や、看護師の育成の必要性和地位の向上をとねえたフローレンス＝ナイチンゲールに関する内容が『先人に学ぶ』に掲載されている。
自由社	[たくましく生きる力] の「公共心」について、新田開発や荒地地の再生に取り組んだ二宮尊徳や、国際連盟の事務局次長を務めた新渡戸稲造に関する内容が『人物クローズアップ』に掲載されている。
育鵬社	[たくましく生きる力] の「公共心」について、全国を測量し大日本沿海輿地全図を作成した伊能忠敬や、松下村塾を開き複数の人材を輩出した吉田松陰に関する内容が『人物クローズアップ』に掲載されている。
学び舎	[たくましく生きる力] の「公共心」について、環境問題について訴える世界の子どもの取組が『今、世界の子どもたちは』に、核兵器廃絶をめざし署名活動を行った長崎県の高校生を紹介する内容が『微力だけど無力じゃないー被爆者の心を世界に伝える高校生ー』に掲載されている。
令書	[たくましく生きる力] の「公共心」について、エルツール号の沈没事件に関する内容が『トルコと日本の意外なつながり』に、東日本大震災で避難を呼びかけた職員に関する内容が『最期まで途切れなかった避難の呼びかけ』に掲載されている。
⑥ [社会とかかわる力] 社会とかかわりの中で、自己を成長させ、社会に貢献する力を育てる。	
(生きること、働くことの大切さ、自然や人とのふれあい体験、地域貢献活動、ボランティア活動、環境教育、シチズンシップ教育 など)	
東書	[社会とかかわる力] の「生きること」について、被災地でボランティアを行う中学生に関する内容が『自分たちにできることを考えよう』に掲載されている。
教出	[社会とかかわる力] の「生きること」について、平和な社会の実現に関する内容が『未来をひらくために』に掲載されている。
帝国	[社会とかかわる力] の「生きること」について、アイヌ文化の復興をめざす取組が『未来に向けて』に掲載されている。
山川	[社会とかかわる力] の「生きること」について、沖縄の歴史と現代とのつながりに関する内容が『地域からのアプローチ』に掲載されている。
日文	[社会とかかわる力] の「生きること」について、主権者としての役割に関する内容が『政治参加の歴史に学ぶ』に掲載されている。
自由社	[社会とかかわる力] の「生きること」について、震災における日本人の行動が『人物クローズアップ』に掲載されている。
育鵬社	[社会とかかわる力] の「生きること」について、震災の記憶を次世代に語り継ぐ取組が『震災の日本史』に掲載されている。
学び舎	[社会とかかわる力] の「生きること」について、高校生による核兵器廃絶と平和な世界の実現をめざした取組が『微力だけど無力じゃない』に掲載されている。
令書	[社会とかかわる力] の「生きること」について、日本人抑留者がウズベキスタンの劇場建設に携わった内容が『ウズベキスタンにおける日本人の活躍』に掲載されている。

3 内容と構成

- 中学校学習指導要領(平成29年告示)の改訂の要点を踏まえた工夫や配慮がなされているか。

⑦ 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた学習活動に資する工夫や配慮

東書	主体的・対話的で深い学びについて、各章の探究課題や探究のステップにある問いを考える学習活動が【第○章で探究する問いは?】に、探究課題を解決するために学んだ内容について話し合う学習活動が【深めよう】に設定されている。
教出	主体的・対話的で深い学びについて、各章の問いを考える学習活動が【第○章の学習のはじめに】に、各節の学習内容を捉える学習活動が【学習の見通し】に設定されている。
帝国	主体的・対話的で深い学びについて、学習する時代の特色を予想し話し合う学習活動が【「学習する時代の見通し」をもとう】に、各節の学習内容を捉える学習活動が【この章で学習する節の問い】に設定されている。
山川	主体的・対話的で深い学びについて、地図やイラストからローマ帝国と漢が栄えた時代の特色をつかむ学習活動が【2世紀の世界】に、イスラム帝国や唐が栄えた時代の特色をつかむ学習活動が【8世紀の世界】に設定されている。
日文	主体的・対話的で深い学びについて、異なる時代の資料から時代の変化について考える学習活動が【学習のはじめに】に、各編の学習課題を考える学習活動が【第○編の問いを立てよう】に設定されている。
自由社	主体的・対話的で深い学びについて、人物からその時代の概要をつかむ学習活動が【登場人物紹介コーナー】に、時代の特色を振り返る学習活動が【対話とまとめ図のページ】に設定されている。
育鵬社	主体的・対話的で深い学びについて、資料から時代の特色を考える学習活動が【虫の目で見る】に、時代の流れを捉える学習活動が【鳥の目で見る】に設定されている。
学び舎	主体的・対話的で深い学びについて、農耕や牧畜が開始した時代の特色を調べる学習活動が【原始・古代の学習課題】に、地域間交流が活性化する時代の特色を捉え疑問点を共有する学習活動が【中世の学習課題】に設定されている。
令書	主体的・対話的で深い学びについて、年表を用いて原始から古代の政治・外交・文化・産業の特色を捉える学習活動が【第一章 原始】に、中世の政治・外交・文化・産業の特色を捉える学習活動が【第三章 中世】に設定されている。

⑧ 他教科との関連等、カリキュラム・マネジメントに資する工夫や配慮

(教科等横断的に学習を展開する上での工夫や配慮、中学校3年間や義務教育学校9年間の学びのつながりや系統性、基礎的な学習と発展的な学習との明確な区分けなど、生徒が学習を進めたり教員が指導計画を立てたりしやすいような工夫や配慮など)	
東書	カリキュラム・マネジメントについて、国語科と関連する古事記や万葉集に関する内容が『天平文化』に、道徳科に関連する正義・公正・公平に関する内容が『原水爆禁止運動』に掲載されている。
教出	カリキュラム・マネジメントについて、理科と関連する蒸気機関に関する内容や、外国語科と関連する英字新聞に関する内容が『教科を横断した見方・考え方で歴史の学習を深めよう』に掲載されている。
帝国	カリキュラム・マネジメントについて、音楽科と関連するベートーヴェンの楽曲に関する内容が『祖国の音楽を紹介したドイツ兵』に、理科と関連する環境保全・エネルギーに関する内容が『国際社会におけるこれからの日本』に掲載されている。
山川	カリキュラム・マネジメントについて、音楽科と関連する蛍の光に関する内容が『日露戦争と東アジア』に、国語科と関連する外来語に関する内容が『桃山文化』に掲載されている。
日文	カリキュラム・マネジメントについて、国語科と関連する論語に関する内容が『中国の文明と東アジア世界』に、道徳科と関連する雨森芳洲に関する内容が『先人に学ぶ』に掲載されている。
自由社	カリキュラム・マネジメントについて、美術科と関連するゴッホの絵画が『近世の日本』に、国語科と関連する万葉集が『飛鳥文化と天平文化』に掲載されている。
育鵬社	カリキュラム・マネジメントについて、国語科と関連する松尾芭蕉の奥の細道に関する資料が『江戸時代探検!』に、美術科と関連する浮世絵やジャポニズムに関する資料が『歴史ズームイン』に掲載されている。
学び舎	カリキュラム・マネジメントについて、国語科と関連する標準語と方言に関する内容が『国語をつくる』に、保健体育科と関連するオリンピックに関する内容が『フォーカス』に掲載されている。
令書	カリキュラム・マネジメントについて、美術科と関連する時代ごとの美術作品が『日本美術図鑑』に、国語科と関連するディベートの活動例が『ディベートをしてみよう』に掲載されている。

○ 学習指導要領の改訂における教育内容の主な改善事項等を踏まえた工夫や配慮がなされているか。

⑨ 言語能力の確実な育成	
東書	言語能力の育成について、国風文化と天平文化との違いを例に、時代の特色や社会的事象について説明する学習活動が【TRY】に、前の時代からどのように変化したかを説明する学習活動が【深めよう】に設定されている。
教出	言語能力の育成について、旧石器時代と新石器時代の暮らしを例に、時代ごとの違いや共通点を説明する学習活動が【表現！】に、各時代の特色を説明する学習活動が【学習のまとめと表現】に設定されている。
帝国	言語能力の育成について、時代区分の基準を例に、語句や概念について説明する学習活動が【説明しよう】に、時代の特色をまとめる学習活動が【学習を振り返ろう】に設定されている。
山川	言語能力の育成について、平安時代の社会の変化を例に、時代の特色を説明する学習課題が【まとめ】に、語句や概念について整理しまとめる学習活動が【ステップアップ】に設定されている。
日文	言語能力の育成について、人類の変化を例に、学習した語句や概念を用いて時代の特色を説明する学習活動が【表現】に、時代の特色について文章にまとめ発表し合う学習活動が【まとめとふり返し】に設定されている。
自由社	言語能力の育成について、ヨーロッパの市民革命を例に、時代が変化する様子を学習した語句を用いて説明する学習活動が【チャレンジ】に、時代の特色に関する作文を書く学習活動が【「ひとこと」作文】に設定されている。
育鵬社	言語能力の育成について、古代文明を例に、歴史的事象の共通点や異なる点を説明する学習活動が【探究】に、学習内容を振り返り時代の特色やその理由を説明する学習活動が【学習のまとめ】に設定されている。
学び舎	言語能力の育成について、江戸時代を例に、時代の特色や他の時代との違いを説明する学習活動が【学習のまとめ】に、社会的事象の違いや変化をまとめる学習活動が【第〇章をふりかえる】に設定されている。
令書	言語能力の育成について、土器の使用による生活の変化を例に、時代の変化とその要因を説明する学習活動が【考えよう】に、時代ごとの特色や違いを表にまとめ考える学習活動が【時代ごとの特色をとらえよう】に設定されている。
⑩ 伝統や文化に関する教育の充実	
東書	伝統や文化に関する教育の充実について、時代の特色に関する絵画が『資料から発見！』に、琉球文化やアイヌ文化に関する写真や絵画が『もっと知りたい！』に掲載されている。
教出	伝統や文化に関する教育の充実について、現代につながる伝統や文化に関する資料が『私たちにつながる歴史』に、神話や古代の人々の信仰に関する資料が『歴史を探ろう』に掲載されている。
帝国	伝統や文化に関する教育の充実について、琉球やアイヌの文化に関する内容が『琉球とアイヌ民族がつなぐ交易』に、人々の暮らしに関する内容が『琉球とアイヌ民族の暮らし』に掲載されている。
山川	伝統や文化に関する教育の充実について、日本にある世界遺産の所在地を示した地図や写真、説明が『日本の世界遺産』に、時代の特色に関する美術作品や写真が『歴史を考えよう』に掲載されている。
日文	伝統や文化に関する教育の充実について、日本の伝統や文化を継承している様子や琉球・アイヌ文化に関する内容が『歴史を掘り下げる』に、日本の文化財保存に携わったフェノロサに関する資料が『先人に学ぶ』に掲載されている。
自由社	伝統や文化に関する教育の充実について、源氏物語や仮名文字に関する資料が『もっと知りたいコラム 世界にほこる女流文学』に、国宝や世界遺産を示すマークが『飛鳥文化と天平文化』に掲載されている。
育鵬社	伝統や文化に関する教育の充実について、各時代で学習する日本の文化財の写真や説明が『日本の美の形』に、後の時代や他の地域に影響を与えた日本の文化に関する資料が『歴史ズームイン』に掲載されている。
学び舎	伝統や文化に関する教育の充実について、文化を生み出した人々の願いと社会の状況、文化を継承していった人々の営みが『禅の文化、民衆の文化』に、平安時代の文化の特色に関する内容が『女性作家の登場』に掲載されている。
令書	伝統や文化に関する教育の充実について、各時代の伝統や文化に関する仏像や彫刻、障壁画、浮世絵が『日本美術図鑑』に、美術作品の所在地を示した地図が『日本美術図鑑』で紹介した作品が見られる場所に掲載されている。

⑪ 体験活動の充実	
東書	体験活動の充実について、人物や文化財、史跡、建物などに着目して、地域の歴史を調べる学習活動が【身近な地域の歴史】に設定されている。また、地域の歴史を調べる事例が『地域の歴史を調べよう』に掲載されている。
教出	体験活動の充実について、地域の歴史を調査し、発表する学習活動が【身近な地域の歴史を調べよう】に設定されている。また、グループでの学習におけるアイデアのまとめ方やメモの取り方が『地域調査の手引き』に掲載されている。
帝国	体験活動の充実について、地図に載っている場所に行き実際の景観や歴史を調べる学習活動が【歴史の調べ方・まとめ方・発表のしかた】に設定されている。また、地域の歴史に関する地図が『歴史の舞台を訪ねよう』に掲載されている。
山川	体験活動の充実について、図書館や博物館で文献や展示物を調べる学習活動が【身近な地域を調べよう】に設定されている。また、地域の博物館や郷土資料館などへの見学の事例が『地域からのアプローチ』に掲載されている。
日文	体験活動の充実について、地域の歴史を博物館などで調査し、発表する学習活動が【身近な地域の歴史の探究】に設定されている。また、発掘現場を調査する内容が『チャレンジ歴史』に掲載されている。
自由社	体験活動の充実について、班ごとに調査する場所を分けて調べる学習活動が【地域の歴史を調べる】に設定されている。また、調べ学習の方法やまとめ方が『調べ学習のページ』に掲載されている。
育鵬社	体験活動の充実について、地域についてテーマを決めて調査し、まとめる学習活動が【ワクワク調査隊】に設定されている。また、地域の歴史の調査の仕方や分類・分析・整理、発表の仕方が『身近な地域の歴史の調べ方』に掲載されている。
学び舎	体験活動の充実について、火おこしや糸紡ぎなどを体験する学習活動が【歴史を体験する】に設定されている。また、地域を歩いたり博物館で調べたりして歴史を体験する取組が『歴史への案内』に掲載されている。
令書	体験活動の充実について、展覧会に行きその時代や文化に関連する品物を調べる学習活動が【展覧会に行こう】に設定されている。また、博物館や寺社に行き文化遺産を調べる方法が『文化遺産を調べに行こう』に掲載されている。
⑫ 学校段階間の円滑な接続	
東書	学校段階間の円滑な接続について、小学校で学習した内容を振り返り話し合う学習活動が【歴史へのとびら】に設定されている。また、小学校の社会で習った人物や文化財、出来事が『歴史の流れのとらえ方』に掲載されている。
教出	学校段階間の円滑な接続について、小学校で学習した内容から歴史カードを作りクイズやペア探しをする学習活動が【歴史ゲームで遊ぼう】に設定されている。また、小学校で学習した人物を示すマークが『天下統一への歩み』に掲載されている。
帝国	学校段階間の円滑な接続について、小学校で学習した内容を振り返る学習活動が【歴史のとらえ方と調べ方】に設定されている。また、各章で学習する時代に関連する既習の歴史的事象が『小学校で学んだ人物と主な出来事』に掲載されている。
山川	学校段階間の円滑な接続について、小学校で学習した人物を調べて人物カードを作成する学習活動が【歴史を大きく変えた人物】に設定されている。また、高等学校の学習に関連する語句や概念が『用語解説』に掲載されている。
日文	学校段階間の円滑な接続について、小学校で学習した人物や資料から印象に残っているものを発表し合う学習活動が【トライ】に設定されている。また、小学校の既習内容を示すマークが『元の襲来と鎌倉幕府』に掲載されている。
自由社	学校段階間の円滑な接続について、小学校で学習した人物をカードにまとめる学習活動が【人物を通して時代をとらえる】に設定されている。また、小学校で学習した人物が『登場人物紹介コーナー』に掲載されている。
育鵬社	学校段階間の円滑な接続について、小学校で学習した人物になり、カードを作成する学習活動が【「歴史人物Q&Aカード」を作ってみよう】に設定されている。また、小学校で学習した人物の似顔絵と関連する出来事が『歴史の流れをふり返ろう』に掲載されている。
学び舎	学校段階間の円滑な接続について、小学校で学習した人物を調べまとめる学習活動が【歴史を楽しく学ぼう】に設定されている。また、巻末に、高等学校の世界史の学習に関連する海外の出来事が『世界の動き』に掲載されている。
令書	学校段階間の円滑な接続について、小学校で学習した人物や文化をカードにまとめる学習活動が【小学校で学んだ人物と文化】に設定されている。また、高等学校の世界史の学習に関連する各国の王朝の変遷を示した年表が『世界各国の王朝略年表』に掲載されている。

⑬ 情報活用能力の育成	
東書	情報活用能力の育成について、単元を通して得た情報を思考ツールを用いて整理しまとめる学習活動が【まとめの活動】に設定されている。また、インターネットの利用上の注意や参考文献の扱い、発表の際の留意点が『スキル・アップ』に掲載されている。
教出	情報活用能力の育成について、資料から情報を読み取り時代の特色を考える学習活動が【資料を読み解いて、中世の時代を振り返ろう】に設定されている。また、地域調査におけるインターネット使用上の留意点が『インターネットを活用しよう』に掲載されている。
帝国	情報活用能力の育成について、資料から情報を読み取り人物の関係性を考える学習活動が【資料活用】に設定されている。また、情報の集め方や調べた情報をまとめて発表する際の留意点が『技能をみがく』に掲載されている。
山川	情報活用能力の育成について、イラストやグラフ、文献から得られる情報を読み取り、問いについて考える学習活動が【Q】に設定されている。また、インターネットで調べる際の留意点が『調査のスキル』に掲載されている。
日文	情報活用能力の育成について、テーマを決めて調査、考察、まとめを行う学習活動が【身近な地域の歴史の探究】に設定されている。また、調査における引用の仕方やプレゼンテーションソフトを活用した報告の仕方が『スキルUP』に掲載されている。
自由社	情報活用能力の育成について、学習した知識や情報を活用しまとめる学習活動が【「歴史用語ミニ辞典」の作成】に設定されている。また、地域の歴史を調べる取組が『地域の歴史を調べる』に掲載されている。
育鵬社	情報活用能力の育成について、テーマを決めて調査や資料の分類・分析、発表をする学習活動が【身近な地域の歴史の調べ方】に設定されている。また、資料を用いて調べた情報を新聞にまとめる取組が『歴史学習のまとめ』に掲載されている。
学び舎	情報活用能力の育成について、各単元で得られた情報を活用し整理する学習活動が【学習のまとめ】に設定されている。また、調査の方法や発表する際の留意点が『地域の歴史について、上手に調べ、発表するために』に掲載されている。
令書	情報活用能力の育成について、地域の歴史的建造物について、図書館やインターネットを使って調べる学習活動が【身近な歴史を年表にまとめよう】に設定されている。また、調べ方やまとめ方、発表の留意点が『グループで歴史を調べよう』に掲載されている。
⑭ 生徒の学習上の困難さに応じた工夫	
東書	生徒の学習上の困難さへの対応について、資料を読み取る視点を示したキャラクターのセリフが『導入の活動』に、学習課題の表示を視覚化したマークが見開きごとに掲載されている。
教出	生徒の学習上の困難さへの対応について、資料を読み取る視点を示したキャラクターのセリフが『城と茶の湯』に、本文と資料や注釈の関連を示す番号が見開きごとに掲載されている。
帝国	生徒の学習上の困難さへの対応について、資料を読み取る視点を示したキャラクターのセリフが『江戸時代を眺めてみよう』に、社会的事象に関する見方や考え方の例が『章の振り返り』に掲載されている。
山川	生徒の学習上の困難さへの対応について、時代の特色に関連する社会的事象のイラストが『18世紀の世界』に、資料を読み取る視点が『Q』に掲載されている。
日文	生徒の学習上の困難さへの対応について、資料を読み取る視点を示したキャラクターのセリフが『東アジアとの交流』に、学習内容を補足する用語解説が側注に掲載されている。
自由社	生徒の学習上の困難さへの対応について、資料を読み取る視点を示したキャラクターのセリフが『近世の日本』に、本文と資料や注釈の関連を示す番号が見開きごとに掲載されている。
育鵬社	生徒の学習上の困難さへの対応について、資料を読み取る視点を示したキャラクターのセリフが『世界恐慌と国際協調の行きづまり』に、学習している時代や時期を示す年表が見開きごとに掲載されている。
学び舎	生徒の学習上の困難さへの対応について、時代の特色や国同士の結びつきに関連する写真やイラストが『海でつながる世界』に、学習内容に関連する挿絵や写真、語句の解説が見開きごとに掲載されている。
令書	生徒の学習上の困難さへの対応について、学習内容に関連して現代語訳された史料が『文献史料』に、歴史的事象に関する語句の解説が『注』に掲載されている。

⑮ 生徒にとって分かりやすく理解が深まるような構成上の工夫や配慮がなされているか。	
東書	生徒の理解が深まる構成について、1人1台端末を活用できる学習活動が【ヨーロッパ世界の変化】や【弥生時代の暮らしと邪馬台国】などに示され、動画などにつながる二次元コードが掲載されている。
教出	生徒の理解が深まる構成について、1人1台端末を活用できる学習活動が【歴史の技】や【学習のまとめと表現】などに示され、動画などにつながる二次元コードが掲載されている。
帝国	生徒の理解が深まる構成について、1人1台端末を活用できる学習活動が【世界とのつながりを考えよう】や【アクティブ歴史AL】などに示され、拡大できるイラストなどにつながる二次元コードが掲載されている。
山川	生徒の理解が深まる構成について、1人1台端末を活用できる学習活動が【武士と民衆の生活】や【新しい学問と化政文化】などに示され、画像などにつながる二次元コードが掲載されている。
日文	生徒の理解が深まる構成について、1人1台端末を活用できる学習活動が【人類の始まりと文明】や【日本列島の人々と国家の形成】などに示され、動画などにつながる二次元コードが掲載されている。
自由社	生徒の理解が深まる構成について、学習内容を振り返るキャラクター同士の対話文が『対話とまとめ図のページ』に掲載されている。
育鵬社	生徒の理解が深まる構成について、1人1台端末を活用できる学習活動が【原始と古代の日本】や【中世の日本】などに示され、ウェブサイト集につながる二次元コードが掲載されている。
学び舎	生徒の理解が深まる構成について、インターネットで資料を調べる学習活動が【インターネットで「洛中洛外図屏風」を見る】や【山本宣治の人物調べ】などに示され、資料につながる検索の方法などが掲載されている。
令書	生徒の理解が深まる構成について、1人1台端末を活用できる学習活動が【歴史小説・歴史漫画を読むときの注意】に示され、漫画につながる二次元コードが掲載されている。
⑯ 生徒が、各分野における「社会的な見方・考え方(地理的な見方・考え方、歴史的な見方・考え方、現代社会の見方・考え方)」を働かせる学習ができるための工夫や配慮がなされているか。	
東書	社会的な見方・考え方を働かせる学習について、時期や年代の表し方や時代の特色を捉える学習活動が【歴史をとらえる見方・考え方】に設定されている。また、時期、推移、比較、関連、現在という視点が『見方・考え方』に掲載されている。
教出	社会的な見方・考え方を働かせる学習について、時期や推移、比較という視点で考える学習活動が【JUMP!】に設定されている。また、時期や推移、比較、関連という視点が『歴史にアプローチ』に掲載されている。
帝国	社会的な見方・考え方を働かせる学習について、推移や比較という視点で資料を読み取る学習活動が【見方・考え方】に設定されている。また、時期や年代、推移、比較、相互の関連という視点が『歴史的な見方・考え方』に掲載されている。
山川	社会的な見方・考え方を働かせる学習について、歴史的な事象を背景や比較という視点で考える学習活動が【ステップアップ】に設定されている。また、原因や影響、変化、関連という視点が『まとめ』に掲載されている。
日文	社会的な見方・考え方を働かせる学習について、比較や推移という視点で時代の特色を考える学習活動が【中世ってどんな時代?】に設定されている。また、時系列、推移、比較、つながりという視点が『「歴史的な見方・考え方」とは?』に掲載されている。
自由社	社会的な見方・考え方を働かせる学習について、時代や人物を比較して考える学習活動が【時代の特徴を考えるページ】に設定されている。また、各時代の時系列のまとめが『まとめ図』に掲載されている。
育鵬社	社会的な見方・考え方を働かせる学習について、変化の視点で社会的な事象を考える学習活動が【日本のあけぼのと世界の文明】に設定されている。また、比較、相互の関連、現在とのつながりという視点が『歴史的な見方・考え方を働かせる』に掲載されている。
学び舎	社会的な見方・考え方を働かせる学習について、その時代の特色を前の時代と比較して考える学習活動が【学習のまとめ】に設定されている。また、時期や比較という視点が『歴史を楽しく学ぼう』に掲載されている。
令書	社会的な見方・考え方を働かせる学習について、時期や比較の視点で時代の特色をまとめる学習活動が【時代ごとの特色をとらえよう】に設定されている。また、年代と時系列、推移、比較、関連、現在とのつながりという視点が『歴史的な見方・考え方』に掲載されている。

⑩ 社会的事象について生徒が多面的・多角的に考察、構想し、表現するための工夫や配慮がなされているか。	
東書	社会的事象を多面的・多角的に考察することについて、戦争をめぐる異なる立場の意見が『日露戦争』に、自由民権運動をめぐる異なる立場に関する資料が『自由民権運動の高まり』に掲載されている。
教出	社会的事象を多面的・多角的に考察することについて、幕府の開国に対する大名の意見が『たった四はいて夜も眠れず』に、戦争やデモをめぐる異なる立場の意見が『三・一独立運動』に掲載されている。
帝国	社会的事象を多面的・多角的に考察することについて、異なる意見の人物が議論の様子が『アクティブ歴史AL』に、情報の発信者による意図の違いに関する資料が『情報の意図を読み解く』に掲載されている。
山川	社会的事象を多面的・多角的に考察することについて、産業革命による社会と人々の暮らしの変化に関する内容が『産業革命と社会の変化』に、明治維新による社会の変化に関する内容が『明治維新と諸改革』に掲載されている。
日文	社会的事象を多面的・多角的に考察することについて、足尾鉍毒事件をめぐる異なる視点からの資料が『チャレンジ歴史』に、戦争をめぐる異なる立場の意見が『日露戦争』に掲載されている。
自由社	社会的事象を多面的・多角的に考察することについて、戦争や裁判をめぐる異なる立場の意見が『占領下の検閲と東京裁判』に、ペリーから見た日本人に関する資料が『ペリーの来航と開国』に掲載されている。
育鵬社	社会的事象を多面的・多角的に考察することについて、黒船来航をめぐる異なる立場に関する資料が『黒船来航の衝撃』に、第一次世界大戦後の世界情勢に関する資料が『列強の植民地とアジアの民族運動』に掲載されている。
学び舎	社会的事象を多面的・多角的に考察することについて、パレスチナ問題をめぐる情勢や世界への影響に関する内容が『パレスチナの平和－中東戦争と石油危機－』に、戦争をめぐる異なる立場の意見が『戦場は中国だった－日露戦争－』に掲載されている。
令書	社会的事象を多面的・多角的に考察することについて、歴史的事象を賛成・反対の立場に分かれて議論する内容が『歴史について議論しよう』に、磨製石器の年代に関する異なる見解が『世界最古の磨製石器は日本かオーストラリアか』に掲載されている。
⑪ 課題を追究・解決する活動の充実を図るための工夫や配慮がなされているか。	
東書	課題を追究・解決する活動について、歴史的分野の学習を振り返り、よりよい社会をめざして未来について考える学習活動が【歴史に学び、未来へと生かそう】に、各章の終わりに、時代の学習を振り返りまとめる学習活動が【探求課題を解決しよう】に設定されている。
教出	課題を追究・解決する活動について、歴史的分野の学習を振り返り、現代社会の課題を解決する方法を考える学習活動が【歴史学習の終わりに】に、地域の歴史を調べる学習活動が【身近な地域の歴史を調べよう】に設定されている。
帝国	課題を追究・解決する活動について、歴史的分野の学習を振り返り、現在と未来の日本や世界のあり方について考える学習活動が【これからの社会を構想しよう】に、古墳の役割や武士の暮らしから時代の特色について考える学習活動が【アクティブ歴史AL】に設定されている。
山川	課題を追究・解決する活動について、歴史的分野の学習を振り返り、平和で誰もが暮らしやすい社会について考える学習活動が【現在の世界はどこに向かっているのだろうか】に、地域を調べる学習課題が【身近な地域を調べよう】に設定されている。
日文	課題を追究・解決する活動について、歴史的分野の学習を振り返り、現代社会の諸課題の解決方法を考える学習活動が【「歴史との対話」を未来に活かす】に、テーマを決めて地域の歴史を調査する学習活動が【身近な地域の歴史の探究】に設定されている。
自由社	課題を追究・解決する活動について、歴史的分野の学習を振り返り、対話文をとおして時代の特色や課題の解決方法について考える学習活動が【対話とまとめ図のページ】に、日本人の名字の由来を題材に社会的事象の特色について調べる学習活動が【調べ学習のページ】に設定されている。
育鵬社	課題を追究・解決する活動について、歴史的分野の学習を振り返り、学んだことを将来に生かす方法を考える学習活動が【日本の歴史を大観する】に、現代の世界や日本で起きている課題について考え、説明する学習活動が【探究】に設定されている。
学び舎	課題を追究・解決する活動について、歴史的分野の学習を振り返り、現代と関連付けて課題を解決する方法を考える学習活動が【学習のまとめ】に、世界の交通手段を例として、写真やイラストを用いて時代の特色を考える学習活動が【世界を結ぶ交通機関】に設定されている。
令書	課題を追究・解決する活動について、歴史的分野の学習を振り返り、日本が古代から国家を継続している理由について考える学習活動が【平成から令和へ】に、学習内容に関連した問いについて考える学習活動が【考えよう】に設定されている。

4 分量・装丁・表記等

⑱ 各内容の分量とその配分は適切であるか。	
東書	学習内容ごとに本文、資料などが見開き2ページ程度でまとめられ、全7章で構成されている。
教出	学習内容ごとに本文、資料などが見開き2ページ程度でまとめられ、全7章で構成されている。
帝国	学習内容ごとに本文、資料などが見開き2ページ程度でまとめられ、全7章で構成されている。
山川	学習内容ごとに本文、資料などが見開き2ページ程度でまとめられ、全7章で構成されている。
日文	学習内容ごとに本文、資料などが見開き2ページ程度でまとめられ、全6編で構成されている。
自由社	学習内容ごとに本文、資料などが見開き2ページ程度でまとめられ、序章と第1～6章で構成されている。
育鵬社	学習内容ごとに本文、資料などが見開き2ページ程度でまとめられ、序章と第1～6章で構成されている。
学び舎	学習内容ごとに本文、資料などが見開き2ページ程度でまとめられ、全10章で構成されている。
令書	学習内容ごとに本文、資料などが1ページ2段でまとめられ、序と第一～六章で構成されている。
⑳ 体裁がよく、生徒が使いやすいような工夫や配慮がなされているか。	
東書	判型はA B判が採用されている。
教出	判型はA B判が採用されている。
帝国	判型はA B判が採用されている。
山川	判型はA B判が採用されている。
日文	判型はA B判が採用されている。
自由社	判型はA B変型判が採用されている。
育鵬社	判型はA B判が採用されている。
学び舎	判型はA 4判が採用されている。
令書	判型はA 5判が採用されている。

② 文章表現や漢字・用語・記号・計量単位・図版等、生徒が読みやすく理解しやすいような工夫や配慮がなされているか。	
東書	『見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。』『全ての生徒の色覚特性に適應するようにデザインしています。』と表記されている。
教出	『見やすさ・読みやすさに配慮したユニバーサルデザインフォントを使用しています。』『色覚の個人差を問わず、より多くの人に見やすいカラーユニバーサルデザインに配慮しています。』と表記されている。
帝国	『特別支援教育やユニバーサルデザイン（UD）の観点から、色覚特性に配慮した色づかいとなるよう工夫しています。また、見やすく読み間違えにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。』と表記されている。
山川	『この教科書は、色覚の個人差を問わず、多くの人に見やすいよう、カラーユニバーサルデザインを取り入れています。また、本文には見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。』と表記されている。
日文	『より多くの人に見やすいカラーユニバーサルデザインに配慮しています。』『見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。』と表記されている。
自由社	本文の文体が、です・ます体で記載されている。
育鵬社	『特別支援教育やユニバーサルデザインを採用しています。また、見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。』と表記されている。
学び舎	『より多くの人が見やすいカラーユニバーサルデザインに配慮しています。』と表記されている。
令書	人物や歴史的事象に関する語句は、フォントを変えて記載されている。

【参考】

① 題材に関連した神奈川県に関する主な文章や写真・グラフ等の掲載	
東書	<p>3ページ写真『鉄道の開通』</p> <p>21ページ写真『円覚寺』地図『身近な地域の主な史跡・国宝・重要文化財』（建長寺など）</p> <p>69ページ地図（鎌倉）本文『頼朝は、鎌倉（神奈川県）を・・・』</p> <p>70ページ本文『鎌倉幕府の成立と執権政治』、地図『鎌倉』</p> <p>72ページ写真『武士の館』</p> <p>74-75ページ本文『鎌倉時代の文化と宗教』</p> <p>80ページ写真『北条時宗』</p> <p>81ページ本文『鎌倉幕府の滅亡』</p> <p>82ページ写真『後醍醐天皇』（神奈川県 清浄光寺[遊行寺]蔵）</p> <p>83ページ地図『主な守護大名（鎌倉府）』</p> <p>91ページ地図『主な戦国大名（北条）』</p> <p>97ページ年表、地図（鎌倉府、北条）</p> <p>144ページ資料『ペリー来航』</p> <p>145ページ資料『日露戦争』</p> <p>158ページ資料『ペリーの来航』、本文『ペリーは4席の軍艦を率いて浦賀（神奈川県）に来航し・・・』</p> <p>159ページ本文『この条約により、函館・神奈川（横浜）・長崎・・・』</p> <p>161ページ本文『最大の貿易港は横浜（神奈川県）で、・・・』</p> <p>162ページ写真『下関戦争』、本文『生麦事件』</p> <p>163ページ地図『生麦事件』</p> <p>170ページ本文『新橋・横浜間に鉄道が・・・』、写真『新橋・横浜間を走った1号機関車』</p> <p>173ページ地図『岩倉使節団の航路』</p> <p>192ページ地図『交通と産業の発達』</p> <p>196ページ資料『急ごしらえされた電信柱』</p> <p>235ページ地図『空襲などによる死傷者数』</p>
教出	<p>59ページ地図『これからの学習に登場する場所（鎌倉）』</p> <p>66ページ写真『空から見た現在の鎌倉』、本文『鎌倉に成立した武士の政権を鎌倉幕府といい・・・』</p> <p>67ページ地図『承久の乱と、その後の動き』</p> <p>68ページ本文『鎌倉時代には、鎌倉や京都に屋敷を・・・』</p> <p>70-71ページ本文『鎌倉文化』『新しい仏教』</p> <p>72ページ地図『13世紀頃の世界と、モンゴル帝国の広がり』（地図に「鎌倉」の記載）</p> <p>74-75本文『幕府政治のおとろえ』『鎌倉幕府の滅亡』</p> <p>77ページ地図『主な守護大名と、その領地』、本文『関東には鎌倉府がおかれ・・・』</p> <p>90-91本文、写真『中世の要塞都市を歩こう』</p> <p>109ページ本文『関東地方を支配する北条氏をほろぼし・・・』、地図『信長・秀吉の支配の広がり』</p> <p>115ページ地図『主な大名の配置』</p> <p>138ページ資料『海辺に並んだ屋台に集まる江戸の人々』</p> <p>143ページ資料『江戸湾に現れた軍艦』</p> <p>158-159ページ資料『横浜に上陸したペリーの一行』、本文『ペリーの来航』『日本の開国』『不平等な通商条約』</p> <p>160ページ資料『開港翌年の横浜のにぎわい』</p> <p>161ページ本文『前年に薩摩藩士がイギリス人を殺傷した生麦事件に対する・・・』</p> <p>167ページ地図『廃藩置県』</p> <p>170ページ本文『新橋・横浜間に初めて・・・』</p> <p>173ページ地図『岩倉使節団のコース』</p> <p>195ページ地図『明治時代の主な工場や鉱山と、鉄道の広がり』</p> <p>巻末6 各地の主な遺跡・史跡・できごと</p>

帝国	<p>巻頭8ページ 写真『ペリー提督・横浜上陸の図』</p> <p>69ページ 図『源平の争乱』鎌倉の表示</p> <p>70ページ 本文『鎌倉(神奈川)』『鎌倉幕府』</p> <p>70ページ 図『武士の館』(神奈川県藤沢市清浄光寺(遊行寺)蔵)</p> <p>71ページ 図『承久の乱前後の日本』鎌倉幕府の表記</p> <p>72ページ 図『鎌倉の様子』</p> <p>72ページ 写真『切り通し(名越)』</p> <p>72ページ 写真『円覚寺舍利殿』</p> <p>73ページ 本文『鎌倉』『鎌倉文化』</p> <p>74ページ 写真『鎌倉大仏』</p> <p>74ページ 本文『鎌倉仏教』</p> <p>75ページ 図『一遍』(神奈川県立歴史博物館蔵)</p> <p>75ページ 写真『座禪』(神奈川県鎌倉市建長寺)</p> <p>84ページ 本文『鎌倉幕府』</p> <p>84ページ 図『室町幕府のしくみ』鎌倉府の表示</p> <p>85ページ 図『後醍醐天皇』(神奈川県藤沢市清浄光寺(遊行寺)蔵)</p> <p>85ページ 本文『鎌倉府』</p> <p>85ページ 図『室町幕府と主な守護大名』鎌倉府の表示</p> <p>92ページ 図『定期市の様子』(神奈川県藤沢市清浄光寺(遊行寺)蔵)</p> <p>95ページ 本文『鎌倉(神奈川県)』</p> <p>97ページ 本文『小田原(神奈川)』</p> <p>97ページ 図『主な戦国大名』小田原の表示</p> <p>97ページ 図『北条早雲』(神奈川県早雲寺蔵)</p> <p>99ページ 本文『鎌倉』</p> <p>102ページ 年表『鎌倉幕府』『鎌倉文化』</p> <p>180ページ 本文『浦賀(神奈川)』『神奈川(横浜)』</p> <p>180ページ 図『浦賀沖に現れたペリーの艦隊』(神奈川県横浜市中央図書館蔵)</p> <p>180ページ 図『ペリーの来航と日米修好通商条約による開港地』神奈川(横浜)の表示</p> <p>182ページ 図『横須賀製鉄所』</p> <p>183ページ 図『幕末の攘夷運動と倒幕運動』横浜、生麦事件の表示</p> <p>187ページ 図『廃藩置県』神奈川の表示</p> <p>188ページ 本文『横浜』</p> <p>192-193ページ 歴史を探ろう『世界に開かれた港 横浜～開港とともに広がった文明開化～』</p> <p>194ページ 図『岩倉使節団のルート』横浜の表示</p> <p>214ページ 図『明治時代の産業と鉄道』横須賀造船所の表示</p> <p>216ページ 歴史プラス『生糸で財を成した横浜商人』</p> <p>216ページ 写真『三溪園』</p> <p>245ページ 未来に向けて『大都市を襲った関東大震災』横浜の表示</p> <p>266ページ 図『全国の大震災の被害』横浜の表示</p> <p>292ページ 図『船積みを待つ輸出用自動車』(神奈川県)</p> <p>折込7ページ 『横浜』『浦賀』『鎌倉』『小田原』の表示</p>
山川	<p>裏表紙 図『日本の世界遺産』神奈川の表示</p> <p>67ページ 図『源平の争乱』鎌倉の表示</p> <p>69ページ 図『陶磁器の主要産地』鎌倉の表示</p> <p>70ページ 図『鎌倉』</p> <p>70ページ 本文『相模(神奈川県)』『鎌倉幕府』</p> <p>73ページ 図『備前国福岡市の様子』(『一遍上人絵伝』神奈川県清浄光寺(遊行寺)蔵)</p> <p>74ページ 本文『鎌倉文化』</p> <p>75ページ 図『鎌倉仏教一瞥』清浄光寺(神奈川県)の表示</p> <p>85ページ 図『室町幕府の仕組み』鎌倉府の表示</p> <p>93ページ 本文『鎌倉(神奈川県)』</p> <p>115ページ 図『信長・秀吉の統一事業』小田原の表示</p> <p>130ページ 本文『箱根(神奈川県)』</p> <p>131ページ 図『江戸時代の交通』浦賀、箱根の表示</p> <p>166ページ 図『黒船の来航』(神奈川県横浜開港資料館)</p> <p>166ページ 本文『浦賀(神奈川県)』</p> <p>167ページ 本文『神奈川(横浜)』</p> <p>168ページ 図『外国との貿易額・貿易品』</p> <p>168ページ 本文『横浜(神奈川県)』</p> <p>170ページ 図『四国艦隊下関砲撃事件』(神奈川県横浜開港資料館)</p> <p>204ページ 図『旧横浜正金銀行』</p>
日文	<p>33ページ 地図『ひすいと黒曜石の交易』(箱根の記載)</p> <p>72ページ 写真『鎌倉(神奈川県鎌倉市)』</p> <p>72ページ 写真『名越切通し』(神奈川県鎌倉市)</p> <p>72ページ 本文『鎌倉を本拠として指揮をとった頼朝は・・・』など</p> <p>73ページ 写真『北条政子』(神奈川県安養院蔵)</p> <p>73ページ 地図『源平の内乱・承久の乱の関係地』</p> <p>76ページ 図『鎌倉時代の武士の館』(神奈川県藤沢市清浄光寺蔵)</p> <p>80ページ 写真『座禪』(神奈川県横浜市 大本山總持寺)</p> <p>80ページ 写真『円覚寺舍利殿』(神奈川県鎌倉市)</p> <p>81ページ 写真『鎌倉大仏』(神奈川県鎌倉市 高德院)</p> <p>81ページ 図『鎌倉仏教と時代背景』(清浄光寺 神奈川県藤沢市の記載)</p> <p>87ページ 地図『主な守護大名(15世紀初め)』(鎌倉府の記載)</p> <p>136ページ 本文『幕府は、箱根(神奈川県)など、街道の要所に・・・』</p> <p>137ページ 写真『復元された箱根関所』(神奈川県足柄下郡)</p> <p>141ページ 図『大山詣』</p> <p>141ページ 図『今も残る道標』(神奈川県伊勢原市)</p> <p>170ページ 本文『4隻の軍艦を率いて浦賀(神奈川県)に現れました。』</p> <p>170ページ 地図『アメリカと結んだ条約の開港地』(神奈川、浦賀の記載)</p> <p>184ページ 地図『岩倉使節団の行路』(横浜の記載)</p> <p>192ページ 図『おそわれた板垣退助』(神奈川県立歴史博物館蔵)</p> <p>210ページ 地図『足尾銅山の鉱毒の被害』(神奈川県)の記載)</p> <p>283ページ 写真『テレワークでオンライン会議に参加するようす』(神奈川県)</p> <p>巻末2 地図『国県対照と五畿七道』(神奈川県)の記載)</p> <p>巻末4 地図『主なできごと・史跡・関係地』(小田原、箱根関、大山詣、鎌倉、鎌倉大仏、円覚寺舍利殿、浦賀の記載)</p>

自由社	<p>21ページ 地図『黒曜石分布図』</p> <p>69ページ 図『日本の中世（予告編）』</p> <p>72ページ 地図『日宋貿易』、本文『鎌倉』の表記</p> <p>73ページ 地図『源平合戦の戦場』</p> <p>74ページ 図『空から見た当時の鎌倉』、本文『鎌倉幕府』の表記</p> <p>75ページ 写真『北条政子』、本文『鎌倉幕府』の表記</p> <p>77ページ 図『一遍上人絵伝』、本文『鎌倉幕府』の表記</p> <p>79ページ 写真『北条時宗』、本文『鎌倉幕府』の表記</p> <p>81ページ 本文『鎌倉幕府』の表記</p> <p>82ページ 図『鎌倉新仏教の6大宗派』</p> <p>84ページ 図『後醍醐天皇』（神奈川県・清浄光寺[遊行寺]蔵）</p> <p>85ページ 図『室町幕府のしくみ』</p> <p>87ページ 地図『東アジアの海上交易のネットワークと倭寇の経路』</p> <p>89ページ 地図『室町時代の各地の特産品』</p> <p>92ページ 地図『主な戦国大名（16世ごろ）』</p> <p>98ページ 本文『鎌倉幕府』の表記</p> <p>99ページ 本文『鎌倉幕府』の表記</p> <p>104ページ 本文『鎌倉幕府』の表記</p> <p>113ページ 地図『豊臣秀吉の天下統一地図』</p> <p>131ページ 地図『江戸時代の交通路と都市および各地の特産品』</p> <p>137ページ 図『富嶽三十六景・神奈川沖浪裏』</p> <p>138ページ 地図『欧米諸国の船が目撃された件数』</p> <p>139ページ 図『アメリカの捕鯨船』</p> <p>141ページ 本文『神奈川県小田原市』の表記</p> <p>158ページ 地図『ペリー来航の経路』</p> <p>159ページ 図『ペリー提督・横浜上陸の図』、本文『神奈川（横浜市）』の表記</p> <p>167ページ 地図『廃藩置県による新しい府県』</p> <p>176ページ 図『岩倉使節団の出発風景』</p> <p>179ページ 図『生活の文明開化』</p> <p>193ページ 写真『戦艦「三笠」』</p> <p>195ページ 図『旗艦「三笠」の艦橋の図』</p> <p>201ページ 地図『鉄道網の発達』</p> <p>221ページ 本文『横浜』の表記</p> <p>266ページ 写真『川崎のコンビナート』</p> <p>268ページ 本文『神奈川県川崎市』の記載</p>
育鵬社	<p>32ページ 地図『黒曜石、ヒスイの原産地とヒスイの発見された主な遺跡』（箱根の記載）</p> <p>55ページ 地図『ヤマトタケルノミコトが東征したと伝えられるルート』（足柄の坂の記載）</p> <p>66-67ページ 図『一遍上人絵伝』（神奈川県清浄光寺蔵）</p> <p>72ページ 写真『鎌倉の復元模型』</p> <p>72ページ 本文『源頼朝は鎌倉（神奈川県）を・・・』など</p> <p>73ページ 写真『北条政子』（神奈川県安養院蔵）</p> <p>109ページ 地図『豊臣秀吉の全国統一地図』（小田原攻めの記載）</p> <p>115ページ 地図『江戸初期の主な大名の配置』（小田原の記載）</p> <p>125ページ 地図『各地の主な特産物』（浦賀の記載）</p> <p>127ページ 地図『江戸時代の交通』（浦賀の記載）</p> <p>135ページ 地図『主な外国船の接近』（浦賀の記載）</p> <p>137ページ コラム『農民自身による農村の復興を指導した二宮尊徳』（小田原の記載）</p> <p>150-153ページ 『横浜の歴史・ワクワク調査隊』</p> <p>164ページ 図『浦賀沖に現れた黒船』</p> <p>164ページ 本文『江戸に近い浦賀沖（神奈川県）にアメリカ・・・』</p> <p>180ページ 本文『新橋（東京都）・横浜（神奈川県）間に・・・』</p> <p>181ページ 図『新橋・横浜間の鉄道開通』</p> <p>181ページ 地図『全国に広がった鉄道路線』</p> <p>200ページ 本文『神奈川県から横浜に上下水道を造ってほしい・・・』など</p> <p>巻末③ 地図『昔の国と現在の都道府県』（神奈川の記載）</p> <p>巻末⑤ 地図『日本列島・歴史の宝庫ー各地の主な遺跡・史跡』（神奈川、鎌倉、円覚寺、鶴岡八幡宮、浦賀の記載）</p>
学び舎	<p>26ページ 地図『約6000年前の日本列島』</p> <p>43ページ 地図『木簡に書かれた品物』</p> <p>62ページ 図『鎌倉』、本文『鎌倉（神奈川県）』の表記</p> <p>63ページ 地図『源平の内乱』、本文『鎌倉幕府』の表記</p> <p>65ページ 写真『建長寺（神奈川県鎌倉市）』</p> <p>67ページ 地図『鎌倉時代の市と港』</p> <p>70ページ 本文『鎌倉幕府』の表記</p> <p>74ページ 地図『座と各地の特産物』</p> <p>83ページ 図『北条氏康』、本文『相模（神奈川県）』の表記</p> <p>95ページ 地図『戦国大名と織田信長・豊臣秀吉の全国統一へのあゆみ』</p> <p>101ページ 地図『加賀藩大名行列の経路』</p> <p>117ページ 地図『朝鮮通信使の漢城から江戸までのルート』</p> <p>119ページ 本文『武蔵国大師河原村（神奈川県）』の記載</p> <p>127ページ 図『葛飾北斎「富嶽三十六景神奈川沖浪裏」』</p> <p>150ページ 図『黒船を描いた互版』、図『日本人が描いたペリーの顔』、本文『浦賀（神奈川県）』、『神奈川（神奈川県横浜市）』の記載</p> <p>151ページ 図『横浜に上陸するペリー』、本文『神奈川（横浜）』の記載</p> <p>152ページ 図『横浜港のようす』、図『横浜港の貿易』、本文『横浜』の記載</p> <p>153ページ 写真『4カ国艦隊による下関砲台の占領』、本文『生麦（神奈川県）』</p> <p>161ページ 地図『横浜港』</p> <p>163ページ 地図『廃藩置県後（1871年11月）の府県』</p> <p>171ページ 図『横浜港から九州へ向かう政府軍の兵士』</p> <p>172ページ 地図『五日市と東京・横浜』</p> <p>205ページ 写真『川崎・三菱造船所の労働争議』</p> <p>213ページ 写真『1945年10月横浜』</p> <p>257ページ 地図『日本にあった主なアメリカ軍基地』</p> <p>巻末 地図『関東地方の拡大図』</p>

令書	26ページ	本文『神奈川県宮ヶ瀬北原の土器は…』
	123ページ	本文『鎌倉(神奈川県)に幕府が置かれていた…』
	173ページ	地図『戦国大名と分国支配・分国法』(小田原)
	177ページ	『身近な歴史を年表にまとめよう』(鶴岡八幡宮の歴史と年中行事)
	250ページ	本文『浦賀(神奈川県)』
	251ページ	資料『ペリー横浜上陸図』
	257ページ	本文・注釈『生麦事件』『生麦村(神奈川県横浜市鶴見区)』『川崎大師』
	292ページ	表『主な官営事業場、官営工場、官営鉱山』(横須賀造船所(神奈川))
	同	年表『東京ー横浜間で電信が開通』『新橋ー横浜間で鉄道が開通』
	414ページ	写真『厚木飛行場に到着したマッカーサー元帥』
	469ページ	地図『⑩源平の争乱(治承・寿永の内乱)』(鎌倉の記載)
	470-471ページ	地図『⑪守護の配置』『⑫承久の乱(承久の変)』(鎌倉の記載)
	473ページ	地図『足利氏の挙兵と後醍醐天皇方との内乱』(鎌倉、鎌倉将軍府の記載)
	474-475ページ	地図『⑬足利義持・義教期の争乱』『⑭応仁の乱後の混乱』(鎌倉の記載)
	480ページ	地図『⑮尊王攘夷運動の展開』(生麦村の記載)
	482ページ	地図『⑯廃藩置県』(神奈川、横浜、小田原、足柄の記載)
535ページ	絵画資料『春少女』(横浜美術館蔵)	
536ページ	地図『「日本美術図鑑」で紹介した作品が見られる場所』(横浜美術館の記載)	

② 一冊ごとの重量 (g)

	冊数	重量 (g)
東書	1	566
教出	1	618
帝国	1	640
山川	1	604
日文	1	612
自由社	1	606
育鵬社	1	594
学び舎	1	704
令書	1	585